島根原子力発電所における保守管理の不備等に関する立入調査結果
（第６回）

平成２３年５月２日

島根県総務部消防防災課原子力安全対策室
松江市総務部原子力安全対策課

Ⅰ　調査日時及び場所

１．日時　平成２３年２月１５日（火）９時３０分～１６時３０分

２．場所　中国電力株式会社　島根原子力発電所

Ⅱ　調査内容

中国電力（株）から提出を受けている「島根原子力発電所における保守管理の不備等に関する再発防止対策の進捗状況報告」等をもとに、再発防止対策の実施状況及び機器の点検状況等を確認するため立入調査を実施した。調査項目については下記３項目のとおり。

１．点検時期超過機器の点検実施状況

２．再発防止対策（直接原因）の有効性評価

３．再発防止対策（根本原因）の実施状況

Ⅲ　調査結果

１．点検時期超過機器の点検実施状況

点検時期超過機器で点検完了の報告があった１号機分の機器を対象に、書類確認及び抜き取りによる現場確認を行い、点検計画表に記載された点検内容に沿った点検が実施されていることを確認した。

確認結果の概要は次のとおり。

<u>確認結果の概要　※確認結果の詳細については別添１参照</u>

○　１号機の点検時期超過機器３４９機器のうち、前回までの立入調査において確認が未実施だった１７０機器について、工事実績を示す書類を確認し、点検計画表に記載された点検内容に沿った点検が実施されていることを確認した。これにより、１号機点検時期超過機器３４９機器全てについて、点検が完了したことを確認した。

○　書類確認を行った機器の内訳は、安全重要度クラス１の１機器、クラス２の２機器、クラス３の６９機器、ノンクラスの９８機器。

○　現場確認については、クラス２点検済の２機器、クラス３点検済の

５機器及びノンクラス点検済の１２機器について行った。

２．再発防止対策（直接原因）の有効性評価

発電所で運用開始されている直接原因に対する再発防止対策の１２月までの運用実績をふまえた有効性評価について、書類等により具体的な説明を受け確認した。

確認結果の概要は次のとおり。

確認結果の概要

【有効性評価（直接原因に対する再発防止対策）】

※確認結果の詳細については別添２参照

○ １２月までの運用実績をふまえた有効性評価について、評価を行った担当課から、再発防止対策の運用状況を、どのような書類、どのような実績をもって確認したのかの説明を受けた。

○ まだ本格的な運用に至っていないなどの理由から有効性評価ができる段階ではないとしている対策が３つあったが、それ以外の２０の対策については、それぞれ有効と評価しており、確認した範囲では妥当な評価をしているものと認められた。

○ ９月末までの実績をふまえた有効性評価の結果を受けて、改善をはかっている対策があることということも今回確認できた。

３．再発防止対策（根本原因）の実施状況

発電所で実施されている業務運営の仕組みの強化、不適合管理プロセスの改善、原子力安全文化醸成活動の実施状況について、アクションプラン進捗管理表及び内部資料等により具体的な説明を受け確認した。

確認結果の概要は次のとおり。

確認結果の概要

【業務運営の仕組みの強化】

※確認結果の詳細については別添３～５参照

○ 原子力部門戦略会議、原子力安全情報検討会議の活動状況について、アクションプラン進捗管理表及び内部資料（議事録、検討資料等）により具体的に説明を受け、原子力部門の重要課題に対するマネジメントが実施されていることを確認した。

○ 原子力部門戦略会議、原子力安全情報検討会議、部制の導入については、中間段階での自己評価を行っており、いずれも中間段階では有効に機能していると評価していた。

【不適合管理プロセスの改善】

※確認結果の詳細については別添６参照

○ 不適合判定検討会の妥当性を検証するためのセルフチェックが１２月１７日に行われ、１０月１日から１１月３０日までの検討会で「不適合管理不要」とした事象の中に「不適合管理要」とすべき案件はないという結果になっていることを確認した。

○ １２月に実施した不適合管理プロセスの改善に係る有効性評価において、本対策を有効と評価していることを確認した。

【原子力安全文化醸成活動の推進】

※確認結果の詳細については別添７参照

○ 原子力強化プロジェクトの活動状況及び原子力安全文化醸成施策８項目の実施状況について、アクションプラン進捗管理表及び内部資料（活動結果報告、議事録等）により具体的に説明を受け、原子力安全文化醸成活動が着実に実施されていることを確認した。

Ⅳ　講　評

立入調査実施後、中国電力に対して講評を行った。概要は次のとおり。

講評の概要

○ 社長のトップマネジメントのもと、関連会社を含め、全社を挙げて再発防止対策を着実に実行しており、定着してきたと感じた。

○ 安全文化醸成活動についても、活動の成果として社員の意識が変わってきたということも見受けられた。

○ 今後も、再発防止対策にかかる取り組みを着実に、継続的に実施していただきたいと考えている。

○ 本立ち入り調査においては、再発防止対策の有効性評価について、検証及び改善を図りながら実施されていることを確認した。今後、有効性評価の実施段階に至っていない項目についても確実に実施するとともに、再発防止対策の更なる充実を図っていただきたい。

○ 今後とも、住民の原子力発電に対する理解、信頼を一層深めるため、地域と共生していく取り組みを強化するとともに、発電所の安全性・信頼性を更に向上させる取り組みなどについて、積極的かつわかりやすく住民に説明していただきたい。

別添 1

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果（網掛け部分は12/27立入調査で確認済）

※№は6/3報告書添付-18の№に対応

1号機／2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 ＜確認書類＞	備　考
1号機	クラス1	1	原子炉補機海水系（RSW）	V15-32A（手動弁）	ディーゼル燃料弁冷却器二次水出口弁（冷却油冷却器冷却水（海水）出口弁）	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.9.21 点検完了日：H22.9.28 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁取替記録＞	12/27確認済 （弁の取替を行っていることを記録により確認した。）
1号機	クラス1	2	原子炉補機海水系（RSW）	V15-32B（手動弁）	ディーゼル燃料弁冷却器二次水出口弁（冷却油冷却器冷却水（海水）出口弁）	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.11.1 点検完了日：H22.11.1 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁取替記録＞	12/27確認済 （弁の取替を行っていることを記録により確認した。）
1号機	クラス1	3	炉心スプレイ系（RCS）	V23-105A（手動弁）	RCSポンプ潤滑水元弁（RCSポンプ廻りの軸受潤滑水ラインの弁）	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.9.21 点検完了日：H22.9.22 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録＞	12/27確認済
1号機	クラス1	4	炉心スプレイ系（RCS）	V23-105B（手動弁）	RCSポンプ潤滑水元弁（RCSポンプ廻りの軸受潤滑水ラインの弁）	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.10.28 点検完了日：H22.10.29 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録＞	12/27確認済
1号機	クラス1	5	炉心スプレイ系（RCS）	V23-112A（手動弁）	メカシールフラッシング水元弁（RCSポンプ廻りの軸受潤滑水ラインの弁）	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.9.21 点検完了日：H22.9.22 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録＞	12/27確認済
1号機	クラス1	6	炉心スプレイ系（RCS）	V23-112B（手動弁）	メカシールフラッシング水元弁（RCSポンプ廻りの軸受潤滑水ラインの弁）	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.10.28 点検完了日：H22.10.29 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録＞	12/27確認済
1号機	クラス1	7	炉心スプレイ系（RCS）	V23-113A（手動弁）	潤滑水調整弁（RCSポンプ廻りの軸受潤滑水ラインの弁）	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.9.21 点検完了日：H22.9.22 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録＞	12/27確認済
1号機	クラス1	8	炉心スプレイ系（RCS）	V23-113B（手動弁）	潤滑水調整弁（RCSポンプ廻りの軸受潤滑水ラインの弁）	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.10.28 点検完了日：H22.10.29 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録＞	12/27確認済
1号機	クラス1	9	高圧注水系（HPCI）	V24-138（手動弁）	潤滑油元弁	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.11.30 点検完了日：H22.11.30 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	クラス1	10	非常用ガス処理系（SGT）	AV26-1A（空気作動弁）	SGT連絡弁（R/B連絡弁）	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.7.16 点検完了日：H22.7.23 良否：良 ＜弁点検記録、フランジ締付記録、隔離箇所一覧表、浸透探傷検査記録＞	12/27確認済
1号機	クラス1	11	非常用ガス処理系（SGT）	AV26-2A（空気作動弁）	SGT処理装置（ファン）入口弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.7.16 点検完了日：H22.7.21 良否：良 ＜弁点検記録、フランジ締付記録、隔離箇所一覧表、浸透探傷検査記録＞	12/27確認済

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果（網掛け部分は12/27立入調査で確認済）

※No.は6/3報告書添付-18のNo.に対応

1号機／2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 ＜確認書類＞	備　考
1号機	クラス1	12	非常用ガス処理系（SGT）	AV26-3A（空気作動弁）	SGT処理装置（ファン）出口弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.7.16 点検完了日：H22.7.21 良否：良 ＜弁点検記録、フランジ締付記録、隔離箇所一覧表、浸透探傷検査記録＞	12/27確認済
1号機	クラス1	13	非常用ガス処理系（SGT）	V26-23A（手動弁）	SGTファン出口ガス流量計元弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.5.29 点検完了日：H22.5.31 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録＞	12/27確認済
1号機	クラス1	14	非常用ガス処理系（SGT）	V26-23B（手動弁）	SGTファン出口ガス流量計元弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.5.29 点検完了日：H22.5.31 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録＞	12/27確認済
1号機	クラス1	15	制御建物空調換気系（HVC）	V64-3（手動弁）	C-冷凍機冷却水入口弁	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.4.26 点検完了日：H22.4.27 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録＞	12/27確認済 （弁の取替を行っていることを記録により確認した。）
1号機	クラス1	16	制御建物空調換気系（HVC）	V64-4（手動弁）	C-冷凍機冷却水出口弁	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.4.26 点検完了日：H22.4.27 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録＞	12/27確認済 （弁の取替を行っていることを記録により確認した。）
1号機	クラス1	17	制御建物空調換気系（HVC）	V64-20（手動弁）	B-冷凍機補給水元弁	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.4.26 点検完了日：H22.4.27 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録＞	12/27確認済 （弁の取替を行っていることを記録により確認した。）
1号機	クラス1	18	制御建物空調換気系（HVC）	V64-21（手動弁）	C-冷凍機補給水元弁	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.4.26 点検完了日：H22.4.27 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録＞	12/27確認済 （弁の取替を行っていることを記録により確認した。）
1号機	クラス1	19	非常用ディーゼル発電機系（DEG）	V80-8A（手動弁）	一次水空気抜弁（DEG一次水の一次水膨張タンクへの戻り弁）	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.9.21 点検完了日：H22.9.27 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録＞	12/27確認済
1号機	クラス1	20	非常用ディーゼル発電機系（DEG）	V80-8B（手動弁）	一次水空気抜弁（DEG一次水の一次水膨張タンクへの戻り弁）	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.11.1 点検完了日：H22.11.2 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録＞	12/27確認済
1号機	クラス1	21	非常用ディーゼル発電機系（DEG）	V80-308B（手動弁）	自動始動系手動始動系連絡弁（自動始動用空気槽からの手動始動弁）	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.11.1 点検完了日：H22.11.2 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録＞	12/27確認済
1号機	クラス1	22	高圧注水系（HPCI）	MV24-2(M)（電動弁）	HPCI蒸気外側隔離弁用電動機	駆動用電動機の分解点検	点検済	点検内容：駆動用電動機の分解点検（取替） 点検開始日：H22.4.16 点検完了日：H22.4.16 良否：良 ＜工事報告書＞	12/27確認済

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果（網掛け部分は12/27立入調査で確認済）

※No.は6/3報告書添付-18のNo.に対応

1号機／2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 ＜確認書類＞	備　考
1号機	クラス1	23	中性子計装系(NMS)	中間領域計測装置	盤(IRM)	ヒューズ取替	点検済	点検内容:ヒューズ取替　簡易校正 点検開始日:H22.4.26 点検完了日:H22.4.27 良否:良 ＜工事報告書＞	12/27確認済
1号機	クラス1	24	中性子計装系(NMS)	出力領域計測装置	盤(APRM, RBM, FLOW)	ヒューズ取替	点検済	点検内容:ヒューズ取替　簡易校正 点検開始日:H22.4.26 点検完了日:H22.4.27 良否:良 ＜工事報告書＞	12/27確認済
1号機	クラス1	25	プロセス放射線モニタ系(PRM)	電離箱型モニタ(主蒸気モニタ)	対数線量率計	ヒューズ取替	点検済	点検内容:ヒューズ取替　簡易校正 点検開始日:H22.4.23 点検完了日:H22.4.23 良否:良 ＜工事報告書＞	12/27確認済
1号機	クラス1	26	プロセス放射線モニタ系(PRM)	電離箱型モニタ(原子炉建物排気モニタ)	対数線量率計	ヒューズ取替	点検済	点検内容:ヒューズ取替　簡易校正 点検開始日:H22.4.23 点検完了日:H22.4.23 良否:良 ＜工事報告書＞	12/27確認済
1号機	クラス1	27	所内電気設備系(SES)	非常用ロードセンタ母線 (1C-L/C)	導体	絶縁抵抗測定	点検済	点検内容:絶縁抵抗測定 点検開始日:H22.7.21 点検完了日:H22.7.21 良否:良 ＜工事報告書＞	12/27確認済
1号機	クラス1	28	所内電気設備系(SES)	非常用ロードセンタ母線 (1D-L/C)	導体	絶縁抵抗測定	点検済	点検内容:絶縁抵抗測定 点検開始日:H22.7.13 点検完了日:H22.7.13 良否:良 ＜工事報告書＞	12/27確認済
1号機	クラス2	1	原子炉浄化系(CUW)	原子炉浄化補助ポンプ(P13-2)	メカニカルシール冷却器	清掃・目視検査 パッキン取替 空圧試験	点検済	点検内容:清掃・目視検査、パッキン取替、空圧試験 点検開始日:H22.12.15 点検完了日:H23.1.6 良否:良 ＜作業管理チェックシート、取替部品管理シート、空圧試験記録、ボルト締付記録＞	(現場確認実施)
1号機	クラス2	2	中性子計装系(NMS)	中性子源領域計測装置	盤(SRM)	ヒューズ取替	点検済	点検内容:ヒューズ取替　簡易校正 点検開始日:H22.4.26 点検完了日:H22.4.27 良否:良 ＜(工事)報告書＞	12/27確認済
1号機	クラス2	3	燃料プール冷却系(FPC)	使用済燃料貯蔵プール(TK16-3) (プールゲート)	プールゲート	パツキン取替	点検済	点検内容:パッキン取替 点検開始日:H22.11.16 点検完了日:H22.12.1 良否:良 ＜工事報告書、取替部品管理シート＞	(現場確認実施)
1号機	クラス2	4	残留熱除去系(RHR)	電源箱 (E/S22-1)	電源ユニット	ヒューズ取替	点検済	点検内容:ヒューズ取替 点検開始日:H22.10.28 点検完了日:H22.10.28 良否:良 ＜計器点検記録＞	12/27確認済 (電源箱一式で交換を行ったとの説明を受けた。)
1号機	クラス2	5	可燃性ガス濃度制御系(CAD)	電源箱 (E/S29-1,2)	電源ユニット	電解コンデンサ取替	点検済	点検内容:電解コンデンサ取替 点検開始日:H22.9.16 点検完了日:H22.9.17 良否:良 ＜計器点検記録＞	12/27確認済 (電源箱一式で交換を行ったとの説明を受けた。)
1号機	クラス2	6	原子炉圧力容器系(RVS)	電源箱 (E/S98-1,2)	電源ユニット	電解コンデンサ取替	点検済	点検内容:電解コンデンサ取替 点検開始日:H22.9.29 点検完了日:H22.10.6 良否:良 ＜計器点検記録＞	12/27確認済 (電源箱一式で交換を行ったとの説明を受けた。)

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果 （網掛け部分は12/27立入調査で確認済）

※No.は6/3報告書添付-18のNo.に対応

1号機／2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 ＜確認書類＞	備　考
1号機	クラス2	7	可燃性ガス濃度制御系（CAD）	電子式変換器 (H2I/I29-107,O2I/I29-108)	電子式変換器	電解コンデンサ取替	点検済	点検内容：電解コンデンサ取替 点検開始日：H22.8.3 点検完了日：H22.8.3 良否：良 ＜計器点検記録＞	12/27確認済 （電源ユニット交換を行ったとの説明を受けた。）
1号機	クラス3	1	原子炉浄化系（CUW）	RV13-3（逃し弁）	CUW循環ポンプ入口逃し弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.12.8 点検完了日：H22.12.27 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録、点検手入れ前データ評価書、作動試験記録＞	
1号機	クラス3	2	原子炉浄化系（CUW）	RV13-5（逃し弁）	CV13-2出口逃し弁（CV13-2：CUWフィルタ流量調節弁）	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.11.29 点検完了日：H22.12.27 良否：良 ＜作業手順及び作業管理チェックシート、点検手入れ前データ評価書＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	クラス3	3	原子炉隔離時冷却系（RCIC）	RV21-501（安全弁）	主油ポンプ出口安全弁（RCICタービンの油系統の安全弁）	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.8.5 点検完了日：H22.12.23 良否：良 ＜作業手順及び作業管理チェックシート、浸透探傷試験記録表、点検手入れ前データ評価書＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。 （現場確認実施）
1号機	クラス3	4	原子炉隔離時冷却系（RCIC）	RV21-502（安全弁）	潤滑油油冷却器出口安全弁（RCICタービンの油系統の安全弁）	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.8.5 点検完了日：H22.12.23 良否：良 ＜作業手順及び作業管理チェックシート、浸透探傷試験記録表、点検手入れ前データ評価書＞	弁棒の取替を行っていることを記録により確認した。 （現場確認実施）
1号機	クラス3	5	非常用ガス処理系（SGT）	V26-4B（手動弁）	DOP第1注入弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.5.29 点検完了日：H22.6.2 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録＞	12/27確認済
1号機	クラス3	6	非常用ガス処理系（SGT）	V26-7A（手動弁）	DOP第2注入弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.5.25 点検完了日：H22.5.31 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録＞	12/27確認済
1号機	クラス3	7	非常用ガス処理系（SGT）	V26-8A（手動弁）	DOP第2上流採取弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.5.25 点検完了日：H22.5.31 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録＞	12/27確認済
1号機	クラス3	8	非常用ガス処理系（SGT）	V26-9A（手動弁）	DOP第2下流採取弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.5.25 点検完了日：H22.5.31 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録＞	12/27確認済
1号機	クラス3	9	非常用ガス処理系（SGT）	V26-9B（手動弁）	DOP第2下流採取弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.5.29 点検完了日：H22.6.2 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録＞	12/27確認済

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果（網掛け部分は12/27立入調査で確認済）

※No.は6/3報告書添付-18のNo.に対応

1号機／2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 ＜確認書類＞	備　考
1号機	クラス3	10	原子炉建物空調換気設備系（HVR）	RV61-1A（安全弁）	A-R/B給気隔離弁（AV61-1A）用アキュムレータ安全弁	吹き出し試験	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.5.28 点検完了日：H22.6.3 良否：良 ＜外観点検記録、漏えい確認記録、異物混入防止記録＞	12/27確認済 （弁の取替を行っていることを記録により確認した。）
1号機	クラス3	11	原子炉建物空調換気設備系（HVR）	RV61-1B（安全弁）	B-R/B給気隔離弁（AV61-1B）用アキュムレータ安全弁	吹き出し試験	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.5.28 点検完了日：H22.5.28 良否：良 ＜外観点検記録、漏えい確認記録、異物混入防止記録＞	12/27確認済 （弁の取替を行っていることを記録により確認した。）
1号機	クラス3	12	原子炉建物空調換気設備系（HVR）	RV61-2A（安全弁）	A-R/B排気隔離弁（AV61-3A）用アキュムレータ安全弁	吹き出し試験	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.5.28 点検完了日：H22.5.28 良否：良 ＜外観点検記録、漏えい確認記録、異物混入防止記録＞	12/27確認済 （弁の取替を行っていることを記録により確認した。）
1号機	クラス3	13	原子炉建物空調換気設備系（HVR）	RV61-2B（安全弁）	B-R/B排気隔離弁（AV61-3B）用アキュムレータ安全弁	吹き出し試験	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.5.28 点検完了日：H22.5.28 良否：良 ＜外観点検記録、漏えい確認記録、異物混入防止記録＞	12/27確認済 （弁の取替を行っていることを記録により確認した。）
1号機	ノンクラス	14	原子炉補機冷却系（RCW）	V14-81A（手動弁）	RCWポンプ入口圧力計元弁（仮設圧力計元弁　片側閉止栓あり）	分解点検	点検済	点検内容：撤去 点検開始日：H22.9.17 点検完了日：H22.9.28 良否：良 ＜作業手順及び作業管理チェックシート＞	12/27確認済 （弁の撤去を行っていることを記録により確認した。）
1号機	ノンクラス	15	原子炉補機冷却系（RCW）	V14-81C（手動弁）	RCWポンプ入口圧力計元弁（仮設圧力計元弁　片側閉止栓あり）	分解点検	点検済	点検内容：撤去 点検開始日：H22.9.17 点検完了日：H22.9.28 良否：良 ＜作業手順及び作業管理チェックシート＞	12/27確認済 （弁の撤去を行っていることを記録により確認した。）
1号機	ノンクラス	16	原子炉補機冷却系（RCW）	V14-81B（手動弁）	RCWポンプ入口圧力計元弁（仮設圧力計元弁　片側閉止栓あり）	分解点検	点検済	点検内容：撤去 点検開始日：H22.10.27 点検完了日：H22.10.30 良否：良 ＜作業手順及び作業管理チェックシート＞	12/27確認済 （弁の撤去を行っていることを記録により確認した。）
1号機	ノンクラス	17	原子炉補機冷却系（RCW）	V14-81D（手動弁）	RCWポンプ入口圧力計元弁（仮設圧力計元弁　片側閉止栓あり）	分解点検	点検済	点検内容：撤去 点検開始日：H22.10.27 点検完了日：H22.10.30 良否：良 ＜作業手順及び作業管理チェックシート＞	12/27確認済 （弁の撤去を行っていることを記録により確認した。）
1号機	ノンクラス	18	原子炉補機海水系（RSW）	V15-89A（手動弁）	冷却水熱交換器入口配管ブロー弁（RCW熱交換器入口のドレン弁）	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.9.21 点検完了日：H22.9.28 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録＞	12/27確認済 （弁の取替を行っていることを記録により確認した。）
1号機	ノンクラス	19	原子炉隔離時冷却系（RCIC）	V21-501（手動弁）	潤滑油ダブルストレーナ入口圧力計元弁（RCICタービン油系の圧力計元弁）	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.12.15 点検完了日：H22.12.24 良否：良 ＜作業手順及び作業管理チェックシート、交換部品管理シート、点検記録シート、点検手入れ前データ評価書＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。 （現場確認実施）

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果 （網掛け部分は12/27立入調査で確認済）

※No.は6/3報告書添付-18のNo.に対応

1号機／2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 ＜確認書類＞	備　考
1号機	ノンクラス	20	原子炉隔離時冷却系（RCIC）	V21-502（手動弁）	潤滑油ダブルストレーナ入口圧力計元弁（RCICタービン油系の圧力計元弁）	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.12.15 点検完了日：H22.12.24 良否：良 ＜作業手順及び作業管理チェックシート、交換部品管理シート、点検記録シート、点検手入れ前データ評価書＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。 （現場確認実施）
1号機	ノンクラス	21	原子炉隔離時冷却系（RCIC）	V21-503（手動弁）	潤滑油油冷却器出口圧力計元弁（RCICタービン油系の圧力計元弁）	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.12.15 点検完了日：H22.12.20 良否：良 ＜作業手順及び作業管理チェックシート、交換部品管理シート、点検記録シート、点検手入れ前データ評価書＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。 （現場確認実施）
1号機	ノンクラス	22	原子炉隔離時冷却系（RCIC）	V21-505B（手動弁）	配管エアベント弁（RCIC油系のエアベント弁）	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.12.15 点検完了日：H22.12.24 良否：良 ＜作業手順及び作業管理チェックシート、交換部品管理シート、点検記録シート、点検手入れ前データ評価書＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。 （現場確認実施）
1号機	ノンクラス	23	原子炉隔離時冷却系（RCIC）	V21-506A（手動弁）	潤滑油ダブルストレーナ差圧スイッチ元弁	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.12.15 点検完了日：H22.12.20 良否：良 ＜作業手順及び作業管理チェックシート、交換部品管理シート、点検記録シート、点検手入れ前データ評価書＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。 （現場確認実施）
1号機	ノンクラス	24	原子炉隔離時冷却系（RCIC）	V21-506B（手動弁）	潤滑油ダブルストレーナ差圧スイッチ元弁	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.12.15 点検完了日：H22.12.20 良否：良 ＜作業手順及び作業管理チェックシート、交換部品管理シート、点検記録シート、点検手入れ前データ評価書＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。 （現場確認実施）
1号機	ノンクラス	25	炉心スプレイ系（RCS）	V23-114B（手動弁）	潤滑水圧力計元弁（RCSポンプ廻りの軸受潤滑水ライン圧力計元弁）	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.10.28 点検完了日：H22.10.29 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	26	炉心スプレイ系（RCS）	V23-115A（手動弁）	潤滑水圧力計元弁（RCSポンプ廻りの軸受潤滑水ライン圧力計元弁）	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.9.21 点検完了日：H22.9.22 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	27	炉心スプレイ系（RCS）	V23-115B（手動弁）	潤滑水圧力計元弁（RCSポンプ廻りの軸受潤滑水ライン圧力計元弁）	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.10.28 点検完了日：H22.10.29 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	28	非常用ガス処理系（SGT）	V26-11B（手動弁）	SGTフィルタユニット差圧発信器元弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.5.29 点検完了日：H22.5.31 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	29	非常用ガス処理系（SGT）	V26-12B（手動弁）	SGTフィルタユニット差圧発信器元弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.5.29 点検完了日：H22.5.31 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録＞	12/27確認済

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果（網掛け部分は12/27立入調査で確認済）

※No.は6/3報告書添付-18のNo.に対応

1号機／2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 ＜確認書類＞	備　考
1号機	ノンクラス	30	非常用ガス処理系（SGT）	V26-13A（手動弁）	デミスタ差圧計元弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.5.25 点検完了日：H22.5.31 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	31	非常用ガス処理系（SGT）	V26-14A（手動弁）	デミスタ差圧計元弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.5.25 点検完了日：H22.5.31 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	32	非常用ガス処理系（SGT）	V26-17B（手動弁）	前置高性能フィルタ差圧計元弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.5.29 点検完了日：H22.5.31 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	33	非常用ガス処理系（SGT）	V26-18A（手動弁）	活性炭フィルタ差圧計元弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.5.25 点検完了日：H22.5.31 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	34	非常用ガス処理系（SGT）	V26-24（手動弁）	ドレン弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.7.21 点検完了日：H22.7.22 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	35	非常用ガス処理系（SGT）	V26-200A（手動弁）	排風機ドレン弁	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.4.23 点検完了日：H22.4.23 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録＞	12/27確認済 （弁の取替を行っていることを記録により確認した。）
1号機	ノンクラス	36	非常用ガス処理系（SGT）	V26-200B（手動弁）	排風機ドレン弁	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.4.23 点検完了日：H22.4.23 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録＞	12/27確認済 （弁の取替を行っていることを記録により確認した。）
1号機	ノンクラス	37	可燃性ガス濃度制御系（CAD）	V29-59（手動弁）	真空排気弁（CADコールドエバポレータ真空排気弁）	分解点検	点検済	点検内容：外観点検、塩分測定、 真空度測定 点検開始日：H22.7.20 点検完了日：H22.12.17 良否：良 ＜工事報告書、真空度測定記録＞	分解点検を定期的に行う事によりCADコールドエバポレータの不必要な真空破壊を行うことになるため、点検内容を見直し、外観点検、塩分測定および真空度測定を実施したと説明を受けた。 （現場確認実施）
1号機	ノンクラス	38	可燃性ガス濃度制御系（CAD）	V29-60（手動弁）	真空計元弁	分解点検	点検済	点検内容：外観点検、塩分測定、 真空度測定 点検開始日：H22.7.20 点検完了日：H22.12.17 良否：良 ＜工事報告書、真空度測定記録＞	分解点検を定期的に行う事によりCADコールドエバポレータの不必要な真空破壊を行うことになるため、点検内容を見直し、外観点検、塩分測定および真空度測定を実施したと説明を受けた。 （現場確認実施）

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果 （網掛け部分は12/27立入調査で確認済）

※No.は6/3報告書添付-18のNo.に対応

1号機／2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 ＜確認書類＞	備　考
1号機	ノンクラス	39	制御建物空調換気系（HVC）	V64-1002（手動弁）	B-冷凍機冷却水入口ベント弁	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.4.26 点検完了日：H22.4.27 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録＞	12/27確認済 （弁の取替を行っていることを記録により確認した。）
1号機	ノンクラス	40	制御建物空調換気系（HVC）	V64-1003（手動弁）	C-冷凍機冷却水入口ベント弁	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.4.26 点検完了日：H22.4.27 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録＞	12/27確認済 （弁の取替を行っていることを記録により確認した。）
1号機	ノンクラス	41	非常用ディーゼル発電機系（DEG）	V80-1004B（手動弁）	一次水冷却器出口ドレン弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.11.1 点検完了日：H22.11.2 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	42	非常用ディーゼル発電機系（DEG）	V80-1006A（手動弁）	一次水冷却器ドレン弁	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.9.21 点検完了日：H22.9.28 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録＞	12/27確認済 （弁の取替を行っていることを記録により確認した。）
1号機	ノンクラス	43	非常用ディーゼル発電機系（DEG）	V80-1006B（手動弁）	一次水冷却器ドレン弁	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.11.1 点検完了日：H22.11.1 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録＞	12/27確認済 （弁の取替を行っていることを記録により確認した。）
1号機	ノンクラス	44	非常用ディーゼル発電機系（DEG）	V80-1009A（手動弁）	潤滑油冷却器ドレン弁	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.9.28 点検完了日：H22.9.28 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録＞	12/27確認済 （弁の取替を行っていることを記録により確認した。）
1号機	ノンクラス	45	非常用ディーゼル発電機系（DEG）	V80-1009B（手動弁）	潤滑油冷却器ドレン弁	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.11.1 点検完了日：H22.11.1 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録＞	12/27確認済 （弁の取替を行っていることを記録により確認した。）
1号機	クラス3	46	非常用ガス処理系（SGT）	V26-1A	デミスタドレン弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.5.25 点検完了日：H22.5.31 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録＞	12/27確認済
1号機	クラス3	47	非常用ガス処理系（SGT）	V26- 2A	復水元弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.5.25 点検完了日：H22.5.31 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録＞	12/27確認済
1号機	クラス3	48	非常用ガス処理系（SGT）	V26-2B	復水元弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.5.29 点検完了日：H22.6.2 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録＞	12/27確認済

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果（網掛け部分は12/27立入調査で確認済）

※No.は6/3報告書添付-18のNo.に対応

1号機／2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 ＜確認書類＞	備　考
1号機	クラス3	49	排ガス処理系（OFG）	V51-14A	A-排ガスフィルタ出口弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.12.8 点検完了日：H22.12.13 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録、点検手入れ前データ評価書＞	
1号機	クラス3	50	排ガス処理系（OFG）	V51-14B	B-排ガスフィルタ出口弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.12.8 点検完了日：H22.12.13 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録、点検手入れ前データ評価書＞	
1号機	クラス3	51	排ガス処理系（OFG）	V51-23A	A-排ガスフィルタ入口弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.12.8 点検完了日：H22.12.13 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録、点検手入れ前データ評価書＞	
1号機	クラス3	52	排ガス処理系（OFG）	V51-23B	B-排ガスフィルタ入口弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.12.8 点検完了日：H22.12.13 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録、点検手入れ前データ評価書＞	
1号機	クラス3	53	希ガスホールドアップ系（RGH）	BL57-1A	A-排ガスブロワ	液体浸透探傷検査（歯車）	点検済	点検内容：液体浸透探傷検査（歯車） 点検開始日：H22.6.8 点検完了日：H22.6.14 良否：良 ＜外観検査記録、測定記録、浸透探傷検査記録＞	12/27確認済
1号機	クラス3	54	希ガスホールドアップ系（RGH）	BL57-1B	B-排ガスブロワ	液体浸透探傷検査（歯車）	点検済	点検内容：液体浸透探傷検査（歯車） 点検開始日：H22.6.15 点検完了日：H22.6.22 良否：良 ＜外観検査記録、測定記録、浸透探傷検査記録＞	12/27確認済
1号機	クラス3	55	希ガスホールドアップ系（RGH）	V57-12	吸着塔出口弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.12.10 点検完了日：H22.12.22 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録、点検手入れ前データ評価書＞	
1号機	クラス3	56	希ガスホールドアップ系（RGH）	V57-6	吸着塔入口弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.12.10 点検完了日：H22.12.11 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録、点検手入れ前データ評価書＞	
1号機	クラス3	57	希ガスホールドアップ系（RGH）	V57-7A	A-ブロワフィルタ入口弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.12.4 点検完了日：H22.12.9 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録、点検手入れ前データ評価書＞	

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果（網掛け部分は12/27立入調査で確認済）

※No.は6/3報告書添付-18のNo.に対応

1号機／2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 ＜確認書類＞	備　考
1号機	クラス3	58	希ガスホールドアップ系（RGH）	V57-7B	B-ブロワフィルタ入口弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.12.4 点検完了日：H22.12.9 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録、点検手入れ前データ評価書＞	
1号機	クラス3	59	希ガスホールドアップ系（RGH）	V57-8A	A-ブロワフィルタ出口弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.12.4 点検完了日：H22.12.8 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録、点検手入れ前データ評価書＞	
1号機	クラス3	60	希ガスホールドアップ系（RGH）	V57-8B	B-ブロワフィルタ出口弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.12.4 点検完了日：H22.12.8 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録、点検手入れ前データ評価書＞	
1号機	クラス3	61	希ガスホールドアップ系（RGH）	V57-9A	A-排ガスブロワ入口弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.12.1 点検完了日：H22.12.3 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録、点検手入れ前データ評価書＞	
1号機	クラス3	62	希ガスホールドアップ系（RGH）	V57-9B	B-排ガスブロワ入口弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.12.1 点検完了日：H22.12.3 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録、点検手入れ前データ評価書＞	
1号機	クラス3	63	所内蒸気系（HS）	V75-112	RW/B OA処理ヒータ調節弁前弁	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.12.8 点検完了日：H22.12.9 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、点検手入れ前データ評価書＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	クラス3	64	所内蒸気系（HS）	V75-113	RW/B OA処理ヒータ調節弁後弁	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.12.8 点検完了日：H22.12.15 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、点検手入れ前データ評価書＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	クラス3	65	所内蒸気系（HS）	V75-115	RW/B外気処理ヒータドレントラップ入口弁	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.12.8 点検完了日：H22.12.9 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、点検手入れ前データ評価書＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。 （現場確認実施）
1号機	クラス3	66	所内蒸気系（HS）	V75-116	RW/B外気処理ヒータドレントラップ出口弁	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.12.8 点検完了日：H22.12.9 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、点検手入れ前データ評価書＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。 （現場確認実施）

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果（網掛け部分は12/27立入調査で確認済）

※No.は6/3報告書添付-18のNo.に対応

1号機／2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 ＜確認書類＞	備　考
1号機	クラス3	67	所内蒸気系(HS)	V75-144	ドレントラップ出口弁	分解点検	点検済	点検内容:取替 点検開始日:H22.12.18 点検完了日:H22.12.22 良否:良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、点検手入れ前データ評価書＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	クラス3	68	所内蒸気系(HS)	V75-155	蒸気ヘッダトラップ入口弁	分解点検	点検済	点検内容:取替 点検開始日:H22.12.14 点検完了日:H22.12.15 良否:良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、点検手入れ前データ評価書＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	クラス3	69	所内蒸気系(HS)	V75-173	RW/B1FLドレントラップ入口弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.12.13 点検完了日:H22.12.15 良否:良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録、点検手入れ前データ評価書＞	
1号機	クラス3	70	所内蒸気系(HS)	V75-174	RW/B1FLドレントラップ出口弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.12.13 点検完了日:H22.12.15 良否:良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録、点検手入れ前データ評価書＞	
1号機	クラス3	71	所内蒸気系(HS)	V75-241	RW/B中央空調器入口弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.12.10 点検完了日:H22.12.15 良否:良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録、点検手入れ前データ評価書＞	
1号機	クラス3	72	所内蒸気系(HS)	V75-242	R/B外気処理ヒータ入口弁1	分解点検	点検済	点検内容:取替 点検開始日:H22.12.20 点検完了日:H22.12.20 良否:良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、点検手入れ前データ評価書＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	クラス3	73	所内蒸気系(HS)	V75-243	R/B外気処理ヒータ入口弁2	分解点検	点検済	点検内容:取替 点検開始日:H22.12.20 点検完了日:H22.12.20 良否:良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、点検手入れ前データ評価書＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	クラス3	74	所内蒸気系(HS)	V75-244	凝縮ドレン逆止弁	分解点検	点検済	点検内容:取替 点検開始日:H22.12.21 点検完了日:H22.12.22 良否:良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、点検手入れ前データ評価書＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	クラス3	75	所内蒸気系(HS)	V75-260	RW/B OA処理ヒータ入口弁2	分解点検	点検済	点検内容:取替 点検開始日:H22.12.8 点検完了日:H22.12.9 良否:良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、点検手入れ前データ評価書＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果（網掛け部分は12/27立入調査で確認済）

※No.は6/3報告書添付-18のNo.に対応

1号機／2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 ＜確認書類＞	備　考
1号機	クラス3	76	所内蒸気系（HS）	V75-267B	B空調器ヒータ入口弁1	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.12.9 点検完了日：H22.12.14 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、点検手入れ前データ評価書＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	クラス3	77	所内蒸気系（HS）	V75-267C	C空調器ヒータ入口弁1	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.12.10 点検完了日：H22.12.14 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、点検手入れ前データ評価書＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	クラス3	78	所内蒸気系（HS）	V75-268B	B空調器ヒータ入口弁2	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.12.9 点検完了日：H22.12.14 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、点検手入れ前データ評価書＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	クラス3	79	所内蒸気系（HS）	V75-268C	C空調器ヒータ入口弁2	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.12.10 点検完了日：H22.12.14 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、点検手入れ前データ評価書＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	クラス3	80	所内蒸気系（HS）	V75-271	空調器ヒータ入口弁1	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.12.17 点検完了日：H22.12.27 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、点検手入れ前データ評価書＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	クラス3	81	所内蒸気系（HS）	V75-272	空調器ヒータ入口弁2	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.12.17 点検完了日：H22.12.27 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、点検手入れ前データ評価書＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	クラス3	82	所内蒸気系（HS）	V75-286	ヒータドレントラップ出口逆止弁	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.12.8 点検完了日：H22.12.9 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、点検手入れ前データ評価書＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。 （現場確認実施）
1号機	クラス3	83	所内蒸気系（HS）	V75-2B	B所内蒸気ヘッダ入口減圧弁後弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.12.16 点検完了日：H22.12.17 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録、点検手入れ前データ評価書＞	
1号機	クラス3	84	所内蒸気系（HS）	V75-38	RW/B空調器蒸気減圧弁前弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.12.10 点検完了日：H22.12.11 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録、点検手入れ前データ評価書＞	

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果（網掛け部分は12/27立入調査で確認済）

※No.は6/3報告書添付-18のNo.に対応

1号機／2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 ＜確認書類＞	備　考
1号機	クラス3	85	所内蒸気系(HS)	V75-61A	A-RW/Bドレン回収ポンプ出口逆止弁	分解点検	点検済	点検内容:取替 点検開始日:H22.12.21 点検完了日:H22.12.22 良否:良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、点検手入れ前データ評価書＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	クラス3	86	所内蒸気系(HS)	V75-61B	B-RW/Bﾄﾞﾚﾝ回収ﾎﾟﾝﾌﾟ出口逆止弁	分解点検	点検済	点検内容:取替 点検開始日:H22.12.21 点検完了日:H22.12.22 良否:良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、点検手入れ前データ評価書＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	クラス3	87	所内蒸気系(HS)	V75-62A	RW/Bドレンポンプ回収ポンプA出口弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.12.13 点検完了日:H22.12.15 良否:良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録、点検手入れ前データ評価書＞	
1号機	クラス3	88	所内蒸気系(HS)	V75-62B	RW/Bドレン回収ポンプB出口弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.12.13 点検完了日:H22.12.15 良否:良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録、点検手入れ前データ評価書＞	
1号機	クラス3	89	所内蒸気系(HS)	V75-80B	B空調器ヒータ調整弁前弁	分解点検	点検済	点検内容:取替 点検開始日:H22.12.9 点検完了日:H22.12.13 良否:良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、点検手入れ前データ評価書＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	クラス3	90	所内蒸気系(HS)	V75-80C	C空調器ヒータ調整弁前弁	分解点検	点検済	点検内容:取替 点検開始日:H22.12.10 点検完了日:H22.12.14 良否:良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、点検手入れ前データ評価書＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	クラス3	91	所内蒸気系(HS)	V75-81B	B空調器ヒータ調整弁後弁	分解点検	点検済	点検内容:取替 点検開始日:H22.12.9 点検完了日:H22.12.13 良否:良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、点検手入れ前データ評価書＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	クラス3	92	所内蒸気系(HS)	V75-81C	C空調器ヒータ調整弁後弁	分解点検	点検済	点検内容:取替 点検開始日:H22.12.10 点検完了日:H22.12.14 良否:良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、点検手入れ前データ評価書＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	クラス3	93	所内蒸気系(HS)	V75-83B	空調器ヒータドレントラップ前弁	分解点検	点検済	点検内容:取替 点検開始日:H22.12.9 点検完了日:H22.12.13 良否:良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、点検手入れ前データ評価書＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果（網掛け部分は12/27立入調査で確認済）

※№は6/3報告書添付-18の№に対応

1号機／2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 ＜確認書類＞	備　考
1号機	クラス3	94	所内蒸気系（HS）	V75-83C	空調器ヒータドレントラップ前弁	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.12.10 点検完了日：H22.12.16 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、点検手入れ前データ評価書＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	クラス3	95	所内蒸気系（HS）	V75-84B	空調器ヒータドレントラップ後弁	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.12.9 点検完了日：H22.12.13 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、点検手入れ前データ評価書＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	クラス3	96	所内蒸気系（HS）	V75-84C	空調器ヒータドレントラップ後弁	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.12.10 点検完了日：H22.12.16 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、点検手入れ前データ評価書＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	クラス3	97	所内蒸気系（HS）	V75-86B	B空調器加湿調整弁前弁	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.12.9 点検完了日：H22.12.14 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、点検手入れ前データ評価書＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	クラス3	98	所内蒸気系（HS）	V75-86C	C空調器加湿調整弁前弁	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.12.10 点検完了日：H22.12.16 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、点検手入れ前データ評価書＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	クラス3	99	所内蒸気系（HS）	V75-87	空調器ヒータ調整弁前弁	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.12.16 点検完了日：H22.12.17 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、点検手入れ前データ評価書＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	クラス3	100	所内蒸気系（HS）	V75-87B	B空調器加湿調整弁後弁	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.12.9 点検完了日：H22.12.14 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、点検手入れ前データ評価書＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	クラス3	101	所内蒸気系（HS）	V75-87C	C空調器加湿調整弁後弁	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.12.10 点検完了日：H22.12.16 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、点検手入れ前データ評価書＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	クラス3	102	所内蒸気系（HS）	V75-88	空調器ヒータ調整弁後弁	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.12.17 点検完了日：H22.12.20 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、点検手入れ前データ評価書＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果（網掛け部分は12/27立入調査で確認済）

※No.は6/3報告書添付-18のNo.に対応

1号機／2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 ＜確認書類＞	備　考
1号機	クラス3	103	所内蒸気系（HS）	V75-90	ドレントラップ後弁	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.12.16 点検完了日：H22.12.17 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、点検手入れ前データ評価書＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	クラス3	104	所内蒸気系（HS）	V75-93	空調器加湿調整弁前弁	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.12.16 点検完了日：H22.12.17 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、点検手入れ前データ評価書＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	クラス3	105	所内蒸気系（HS）	V75-94	空調器加湿調整弁後弁	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.12.17 点検完了日：H22.12.20 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、点検手入れ前データ評価書＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	クラス3	106	所内蒸気系（HS）	V75-94-1	R/B外気処理ヒータ調節弁前弁	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.12.20 点検完了日：H22.12.22 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、点検手入れ前データ評価書＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	クラス3	107	所内蒸気系（HS）	V75-95-1	R/B外気処理ヒータ調節弁後弁	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.12.20 点検完了日：H22.12.22 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、点検手入れ前データ評価書＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	クラス3	108	所内蒸気系（HS）	V75-97	R/B外気処理ヒータ出口ドレントラップ前弁	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.12.17 点検完了日：H22.12.24 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、点検手入れ前データ評価書＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	クラス3	109	所内蒸気系（HS）	V75-98	R/B外気処理ヒータ出口ドラントラップ後弁	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.12.17 点検完了日：H22.12.27 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、点検手入れ前データ評価書＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	クラス3	110	所内蒸気系（HS）	AV175-012	スートブロワ主塞止弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.12.15 点検完了日：H22.12.15 良否：良 ＜弁点検記録、浸透探傷試験記録、フランジ締付記録、取替部品管理シート、隔離箇所一覧表、点検手入れ前データ評価書＞	
1号機	クラス3	111	所内蒸気系（HS）	AV175-005	オーバーフロー弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.12.15 点検完了日：H22.12.15 良否：良 ＜弁点検記録、浸透探傷試験記録、フランジ締付記録、取替部品管理シート、隔離箇所一覧表、点検手入れ前データ評価書＞	

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果 （網掛け部分は12/27立入調査で確認済）

※No.は6/3報告書添付-18のNo.に対応

1号機／2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 ＜確認書類＞	備　考
1号機	クラス3	112	所内蒸気系(HS)	RV75-1100	HS蒸気加熱コイル入口安全弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.12.20 点検完了日:H22.12.24 良否:良 ＜弁点検記録、浸透探傷試験記録、フランジ締付記録、取替部品管理シート、隔離箇所一覧表、点検手入れ前データ評価書＞	
1号機	クラス3	113	所内蒸気系(HS)	TK175-2	蒸気だめ	開放点検	点検済	点検内容:開放点検 点検開始日:H22.5.19 点検完了日:H22.5.19 良否:良 ＜外観検査記録、異物混入防止記録、漏えい検査記録、取替部品管理シート＞	12/27確認済
1号機	クラス3	114	所内蒸気系(HS)	配管継手部(ガンパクト)	配管・サポート	漏えい確認	点検済	点検内容:漏えい確認 点検開始日:H22.4.29 点検完了日:H22.4.29 良否:良 ＜目視検査記録、系統図、写真＞	12/27確認済
1号機	クラス3	115	所内電気設備系(SES)	常用ロードセンタ母線 (1A－L／C)	導体	絶縁抵抗測定	点検済	点検内容:絶縁抵抗測定 点検開始日:H22.7.23 点検完了日:H22.7.23 良否:良 ＜工事報告書＞	12/27確認済
1号機	クラス3	116	消火系(FP)	変圧器消火装置	自動ピストン弁 電磁弁 変圧器消火装置制御盤	スペースヒータ絶縁抵抗の確認, 断線有無の確認	点検済	点検内容:絶縁抵抗の確認、断線有無の確認 点検開始日:H22.4.29 点検完了日:H22.4.29 良否:良 ＜工事報告書＞	12/27確認済
1号機	クラス3	117	発電機密封油系(GSO)	密封油制御装置電磁弁SV32-1	電磁弁	絶縁抵抗の確認, 電磁弁動作の確認	点検済	点検内容:絶縁抵抗の確認、電動弁動作の確認 点検開始日:H22.4.29 点検完了日:H22.4.29 良否:良 ＜工事報告書＞	12/27確認済
1号機	クラス3	118	燃料プール冷却系(FPC)	電源箱	電源ユニット	ヒューズ取替	点検済	点検内容:ヒューズ取替 点検開始日:H22.12.16 点検完了日:H22.12.16 良否:良 ＜工事報告書＞	
1号機	クラス3	119	プロセス放射線モニタ系(PRM)	電子式記録計	打点式(HB)	電解コンデンサ取替 ヒューズ取替	点検済	点検内容:電解コンデンサ取替、ヒューズ取替 点検開始日:H22.7.22 点検完了日:H22.9.7 良否:良 ＜計器点検記録＞	12/27確認済 (電源ユニットおよびヒューズ取替を実施したとの説明を受けた。)
1号機	クラス3	120	原子炉圧力容器系(RVS)	電子式記録計	ペン書式	モータベアリング1取替 モータベアリング2取替	点検済	点検内容:モータベアリング1取替、モータベアリング2取替 点検開始日:H22.9.9 点検完了日:H22.9.9 良否:良 ＜計器点検記録＞	12/27確認済
1号機	クラス3	121	中性子計装系(NMS)	移動型計測装置	駆動装置	ヒューズ取替 電磁弁・減圧弁・逃し弁取替	点検済	点検内容:ヒューズ取替、電磁弁・減圧弁・逃し弁取替 点検開始日:H22.4.26 点検完了日:H22.7.28 良否:良 ＜(工事)報告書＞	12/27確認済

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果 （網掛け部分は12/27立入調査で確認済）

※No.は6/3報告書添付-18のNo.に対応

1号機／2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 ＜確認書類＞	備　考
1号機	クラス3	122	サンプリング系（SAM）	電子式記録計	ハイブリッド記録計	紙送りモータ取替 プロッタキャリッジ取替 プロッタモータ取替 レバー取替 ペンサーボ取替 ヒューズ取替	点検済	点検内容：紙送りモータ取替、プロッタキャリッジ取替、プロッタモータ取替、レバー取替、ペンサーボ取替、ヒューズ取替 点検開始日：H22.9.13 点検完了日：H22.9.13 良否：良 ＜計器点検記録＞	12/27確認済
1号機	クラス3	123	サンプリング系（SAM）	電子式記録計	ハイブリッド記録計	チャートモータ取替	点検済	点検内容：チャートモータ取替 点検開始日：H22.8.3 点検完了日：H22.8.3 良否：良 ＜計器点検記録＞	12/27確認済
1号機	クラス3	124	プロセス放射線モニタ系（PRM）	プロセスモニタサンプリングラック	サンプリング装置	真空ポンプ・モーター式取替 サンプリングポンプ・モーター式取替 電磁弁取替 シーケンサ本体取替 冷却ファン	点検済	点検内容：真空ポンプ・モーター式取替、サンプリングポンプ・モーター式取替、電磁弁取替、シーケンサ本体取替、冷却ファン取替 点検開始日：H22.11.8 点検完了日：H22.12.13 良否：良 ＜工事報告書、取替部品管理シート、機能検査記録＞	
1号機	クラス3	125	エリア放射線モニタ系（ARM）	エリア放射線モニタ	対数線量率計	検出器及び前置増幅器電解コンデンサ・リレー 直流電源ユニットヒューズ シーケンサヒューズ 現場補助ユニットランプ	点検済	点検内容：検出器及び前置増幅器電解コンデンサ・リレー取替、直流電源ユニットヒューズ取替、シーケンサヒューズ取替、現場補助ユニットランプ取替 点検開始日：H22.8.27 点検完了日：H22/12/8 良否：良 ＜工事報告書、取替部品管理シート、機能検査記録＞	
1号機	クラス3	126	計装用圧縮空気系（IA）	空気除湿器制御盤	空気除湿器	タイマ取替	点検済	点検内容：タイマ取替 点検開始日：H22.10.29 点検完了日：H22.11.1 良否：良 ＜作業管理チェックシート＞	12/27確認済
1号機	クラス3	127	固体廃棄物処理系（RWS）	ｽﾗｯｼﾞ貯蔵ﾀﾝｸｴｾﾞｸﾀ水圧力調節弁	調節弁	パイロットリレーの取替 ダイヤフラム取替，シール用Oリング取替	点検済	点検内容：使用禁止処置 点検開始日：H22.5.27 点検完了日：H22.5.27 良否：良 ＜作業票（禁止処置）、保安運営委員会議事録＞	12/27確認済 （当該弁については、使用予定がないことから使用禁止処置をとったとの説明を受けた。）
1号機	クラス3	128	原子炉建物空調換気設備系（HVR）	R/B排風機出口調節ダンパ	調節弁	パイロットリレーの取替	点検済	点検内容：パイロットリレーの取替 点検開始日：H22.7.16 点検完了日：H22.7.16 良否：良 ＜調節弁点検記録＞	12/27確認済
1号機	クラス3	129	原子炉建物空調換気設備系（HVR）	R/B排風機出口調節ダンパ	調節弁	パイロットリレーの取替	点検済	点検内容：パイロットリレーの取替 点検開始日：H22.7.16 点検完了日：H22.7.16 良否：良 ＜調節弁点検記録＞	12/27確認済
1号機	クラス3	130	制御建物空調換気系（HVC）	制御室入口調節ダンパ	調節弁	開閉時間測定 ストローク調整 異音点検 開始圧力 弁動作試験 動作試験 調整	点検済	点検内容：開閉時間測定、ストローク調整、異音点検、開始圧力、弁動作試験、動作試験、調整 点検開始日：H22.7.14 点検完了日：H22.7.14 良否：良 ＜調節弁点検記録＞	12/27確認済

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果 （網掛け部分は12/27立入調査で確認済）

※No.は6/3報告書添付-18のNo.に対応

1号機／2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 ＜確認書類＞	備　考
1号機	クラス3	131	制御建物空調換気系（HVC）	制御室入口調節ダンパ	調節弁	開閉時間測定 ストローク調整 異音点検 開始圧力 弁動作試験 動作試験 調整	点検済	点検内容：開閉時間測定、ストローク調整、異音点検、開始圧力、弁動作試験、動作試験、調整 点検開始日：H22.7.14 点検完了日：H22.7.14 良否：良 ＜調節弁点検記録＞	12/27確認済
1号機	クラス3	132	野外放射線モニタ系（ERM）	電力ケーブル	ケーブル	絶縁抵抗測定	点検済	点検内容：絶縁抵抗測定 点検開始日：H22.5.25 点検完了日：H22.6.11 良否：良 ＜測定結果報告書＞	12/27確認済
1号機	クラス3	133	野外放射線モニタ系（ERM）	電源変圧器盤	変圧器盤	絶縁抵抗測定	点検済	点検内容：絶縁抵抗測定 点検開始日：H22.5.25 点検完了日：H22.6.11 良否：良 ＜測定結果報告書＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	134	非常用ガス処理系（SGT）	V26- 3A	フレオン注入弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.5.25 点検完了日：H22.6.2 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	135	非常用ガス処理系（SGT）	V26-4A	DOP第1注入弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.5.25 点検完了日：H22.6.2 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	136	非常用ガス処理系（SGT）	V26- 5A	DOP第1上流採取弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.5.25 点検完了日：H22.6.2 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	137	非常用ガス処理系（SGT）	V26- 6A	DOP第1下流採取弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.5.25 点検完了日：H22.5.31 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	138	非常用ガス処理系（SGT）	V26-11A	差圧発信器(dpx26-1A)元弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.5.25 点検完了日：H22.5.31 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	139	非常用ガス処理系（SGT）	V26-12A	差圧発信器(dpx26-1A)元弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.5.25 点検完了日：H22.5.31 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	140	非常用ガス処理系（SGT）	V26-16A	差圧計(dpI26-2A)元弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.5.25 点検完了日：H22.5.31 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	141	非常用ガス処理系（SGT）	V26-17A	差圧計(dpI26-3A)元弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.5.25 点検完了日：H22.5.31 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録＞	12/27確認済

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果 （網掛け部分は12/27立入調査で確認済）

※No.は6/3報告書添付-18のNo.に対応

1号機／2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 ＜確認書類＞	備　考
1号機	ノンクラス	142	非常用ガス処理系（SGT）	V26-21A	差圧計(dpI26-5A)元弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.5.25 点検完了日：H22.5.31 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	143	非常用ガス処理系（SGT）	V26-22A	差圧計(dpI26-5A)元弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.5.25 点検完了日：H22.5.31 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷検査記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	144	希ガスホールドアップ系（RGH）	FZ57-1A	希ガス冷凍機(A)	圧力計，温度計校正	点検済	点検内容：圧力計校正 点検開始日：H22.6.17 点検完了日：H22.6.24 良否：良 ＜外観・漏えい確認記録、圧力計の校正記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	145	希ガスホールドアップ系（RGH）	FZ57-1B	希ガス冷凍機(B)	圧力計，温度計校正	点検済	点検内容：圧力計校正 点検開始日：H22.6.17 点検完了日：H22.6.24 良否：良 ＜外観・漏えい確認記録、圧力計の校正記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	146	液体廃棄物処理系（RWL）	海水ピット	海水ピット	内面確認	点検済	点検内容：内面確認 点検開始日：H22.4.14 点検完了日：H22.4.14 良否：良 ＜外観点検記録、漏えい確認記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	147	液体廃棄物処理系（RWL）	屋外配管ダクト内配管およびサポート	配管・サポート	漏えい確認	点検済	点検内容：漏えい確認 点検開始日：H22.4.29 点検完了日：H22.4.29 良否：良 ＜目視検査記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	148	排ガス処理系（OFG）	AV51-14A	A-排ガス貯蔵タンク出口弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.12.13 点検完了日：H22.12.16 良否：良 ＜弁点検記録、取替部品管理シート、フランジ締付記録、浸透探傷検査記録、隔離箇所一覧表＞	
1号機	ノンクラス	149	排ガス処理系（OFG）	AV51-14B	B-排ガス貯蔵タンク出口弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.12.13 点検完了日：H22.12.16 良否：良 ＜弁点検記録、取替部品管理シート、フランジ締付記録、浸透探傷検査記録、隔離箇所一覧表＞	
1号機	ノンクラス	150	排ガス処理系（OFG）	AV51-8A	A-排ガス貯蔵タンク入口弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.12.13 点検完了日：H22.12.16 良否：良 ＜弁点検記録、取替部品管理シート、フランジ締付記録、浸透探傷検査記録、隔離箇所一覧表＞	
1号機	ノンクラス	151	排ガス処理系（OFG）	AV51-8B	B-排ガス貯蔵タンク入口弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.12.13 点検完了日：H22.12.16 良否：良 ＜弁点検記録、取替部品管理シート、フランジ締付記録、浸透探傷検査記録、隔離箇所一覧表＞	

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果（網掛け部分は12/27立入調査で確認済）

※No.は6/3報告書添付-18のNo.に対応

1号機／2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 ＜確認書類＞	備　考
1号機	ノンクラス	152	排ガス処理系（OFG）	AV51-8D	D-排ガス貯蔵タンク入口弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.12.13 点検完了日：H22.12.16 良否：良 ＜弁点検記録、取替部品管理シート、フランジ締付記録、浸透探傷検査記録、隔離箇所一覧表＞	
1号機	ノンクラス	153	希ガスホールドアップ系（RGH）	BL57-1C	C-排ガスブロワ(起動用)	液体浸透探傷検査（歯車）	点検済	点検内容：液体浸透探傷検査（歯車） 点検開始日：H22.6.10 点検完了日：H22.6.21 良否：良 ＜外観検査記録、測定記録、浸透探傷検査記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	154	可燃性廃棄物焼却設備（RWI）	BL59-1	燃焼用送気ブロワ	液体浸透探傷検査（軸）	点検済	点検内容：液体浸透探傷検査（軸） 点検開始日：H22.11.24 点検完了日：H22.12.20 良否：良 ＜作業管理チェックシート、浸透探傷検査記録＞	
1号機	ノンクラス	155	水ろ過・純水設備系（OTB）	CM83-3B	B-純水装置用空気圧縮機	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.6.14 点検完了日：H22.6.30 良否：良 ＜外観点検記録、Vベルト張調整記録、試運転記録＞	12/27確認済 （空気圧縮機の取替を行っていることを記録により確認した。）
1号機	ノンクラス	156	可燃性廃棄物焼却設備（RWI）	CV76-2102	C/F逆洗空気減圧弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.12.20 点検完了日：H22.12.20 良否：良 ＜弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録、隔離箇所一覧表＞	
1号機	ノンクラス	157	可燃性廃棄物焼却設備（RWI）	DM59-1	使用済樹脂入口ﾀﾞﾝﾊﾟ	分解点検（エアシリンダ）	点検済	点検内容：分解点検（エアシリンダ） 点検開始日：H22.10.27 点検完了日：H22.11.26 良否：良 ＜工事報告書、弁点検記録、取替部品管理シート＞	
1号機	ノンクラス	158	タービン建物空調換気系（HVT）	HVRF-621A	A-ﾀｰﾋﾞﾝ建物冷凍機	蒸発器膨張弁取替	点検済	点検内容：蒸発器膨脹弁取替 点検開始日：H22.6.8 点検完了日：H22.7.9 良否：良 ＜取替部品管理シート、外観点検記録、試運転記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	159	タービン建物空調換気系（HVT）	HVRF-621B	B-ﾀｰﾋﾞﾝ建物冷凍機	蒸発器膨張弁取替	点検済	点検内容：蒸発器膨脹弁取替 点検開始日：H22.6.17 点検完了日：H22.6.25 良否：良 ＜取替部品管理シート、外観点検記録、試運転記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	160	可燃性廃棄物焼却設備（RWI）	OT59-3	雑固体破砕機	フィンローラー取替	点検済	点検内容：フィンローラー取替 点検開始日：H22.11.1 点検完了日：H22.11.20 良否：良 ＜外観点検記録、寸法記録、試運転記録	12/27確認済
1号機	ノンクラス	161	可燃性廃棄物焼却設備（RWI）	OT59-31	使用済樹脂供給機	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.10.27 点検完了日：H22.11.26 良否：良 ＜作業管理チェックシート＞	
1号機	ノンクラス	162	可燃性廃棄物焼却設備（RWI）	OT59-8	焼却炉灰冷却ボックス	分解点検（エアシリンダ）	点検済	点検内容：分解点検（エアシリンダ） 点検開始日：H22.11.16 点検完了日：H22.11.29 良否：良 ＜工事報告書、取替部品管理シート＞	

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果 （網掛け部分は12/27立入調査で確認済）

※No.は6/3報告書添付-18のNo.に対応

1号機／2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 ＜確認書類＞	備　考
1号機	ノンクラス	163	可燃性廃棄物焼却設備(RWI)	OT59-9	焼却炉グローブボックス	分解点検(エアシリンダ)	点検済	点検内容:分解点検(エアシリンダ) 点検開始日:H22.11.16 点検完了日:H22.11.29 良否:良 ＜工事報告書、取替部品管理シート＞	
1号機	ノンクラス	164	復水系(CW)	RV03-1902	デミネ混合用空気槽安全弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.8.2 点検完了日:H22.8.4 良否:良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷記録、作動試験記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	165	可燃性廃棄物焼却設備(RWI)	TK59-1	廃油タンク	パッキン取替	点検済	点検内容:パッキン取替 点検開始日:H22.9.6 点検完了日:H22.9.9 良否:良 ＜外観点検速報、漏えい確認記録、取扱部品管理シート＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	166	復水系(CW)	V03-96A	第2Aヒータ水室ベント弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.8.2 点検完了日:H22.8.3 良否:良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	167	燃料プール冷却系(FPC)	V16-1052	フィルタ出口サンプリング元弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.10.12 点検完了日:H22.10.20 良否:良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	168	タービンヒータドレン系(THD)	V44-45A	第3Aヒータ常用水位調節弁後ドレン弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.8.2 点検完了日:H22.8.3 良否:良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	169	タービンヒータドレン系(THD)	V44-45B	第3Bヒータ常用水位調節弁後ドレン弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.8.2 点検完了日:H22.8.3 良否:良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	170	タービンヒータドレン系(THD)	V44-46A	第2Aヒータ常用水位調節弁前ドレン弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.8.2 点検完了日:H22.8.3 良否:良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	171	タービンヒータドレン系(THD)	V44-46B	第2Bヒータ常用水位調節弁前ドレン弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.8.2 点検完了日:H22.8.3 良否:良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	172	タービンヒータドレン系(THD)	V44-48B	第1Bヒータ常用水位調節弁前ドレン弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.8.2 点検完了日:H22.8.3 良否:良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	173	排ガス処理系(OFG)	V51-84A	貯蔵タンクドレンポット出口弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.12.8 点検完了日:H22.12.10 良否:良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録＞	

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果（網掛け部分は12/27立入調査で確認済）

※No.は6/3報告書添付-18のNo.に対応

1号機／2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 ＜確認書類＞	備　考
1号機	ノンクラス	174	排ガス処理系（OFG）	V51-84B	貯蔵タンクドレンポット出口弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.12.8 点検完了日：H22.12.10 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録＞	
1号機	ノンクラス	175	排ガス処理系（OFG）	V51-84C	貯蔵タンクドレンポット出口弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.12.8 点検完了日：H22.12.10 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録＞	
1号機	ノンクラス	176	排ガス処理系（OFG）	V51-84D	貯蔵タンクドレンポット出口弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.12.8 点検完了日：H22.12.10 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録＞	
1号機	ノンクラス	177	排ガス処理系（OFG）	V51-85A	液面発信器元弁(LX51-3A)	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.11.22 点検完了日：H22.11.24 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録、ベローズ部耐圧試験記録＞	
1号機	ノンクラス	178	排ガス処理系（OFG）	V51-85B	液面発信器元弁(LX51-3B)	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.11.22 点検完了日：H22.11.24 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録、ベローズ部耐圧試験記録＞	
1号機	ノンクラス	179	排ガス処理系（OFG）	V51-85C	液面発信器元弁(LX51-3C)	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.11.22 点検完了日：H22.11.24 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録、ベローズ部耐圧試験記録＞	
1号機	ノンクラス	180	排ガス処理系（OFG）	V51-85D	液面発信器元弁(LX51-3D)	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.11.22 点検完了日：H22.11.24 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録、ベローズ部耐圧試験記録＞	
1号機	ノンクラス	181	排ガス処理系（OFG）	V51-86A	液面発信器元弁(LX51-3A)	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.11.22 点検完了日：H22.11.24 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録、ベローズ部耐圧試験記録＞	
1号機	ノンクラス	182	排ガス処理系（OFG）	V51-86B	液面発信器元弁(LX51-3B)	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.11.22 点検完了日：H22.11.24 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録、ベローズ部耐圧試験記録＞	

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果 （網掛け部分は12/27立入調査で確認済）

※No.は6/3報告書添付-18のNo.に対応

1号機／2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 ＜確認書類＞	備　考
1号機	ノンクラス	183	排ガス処理系（OFG）	V51-86C	液面発信器元弁(LX51-3C)	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.11.22 点検完了日：H22.11.24 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録、ベローズ部耐圧試験記録＞	
1号機	ノンクラス	184	排ガス処理系（OFG）	V51-86D	液面発信器元弁(LX51-3D)	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.1122 点検完了日：H22.11.24 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録、ベローズ部耐圧試験記録＞	
1号機	ノンクラス	185	希ガスホールドアップ系（RGH）	V57-19A	dPIS57-3元弁(A)	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.12.20 点検完了日：H22.12.22 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録、ベローズ部耐圧試験記録＞	
1号機	ノンクラス	186	希ガスホールドアップ系（RGH）	V57-19B	dPIS57-3元弁(B)	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.12.20 点検完了日：H22.12.22 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録、ベローズ部耐圧試験記録＞	
1号機	ノンクラス	187	希ガスホールドアップ系（RGH）	V57-20A	dPIS57-3元弁(A)	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.12.20 点検完了日：H22.12.22 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録、ベローズ部耐圧試験記録＞	
1号機	ノンクラス	188	希ガスホールドアップ系（RGH）	V57-20B	dPIS57-3元弁(B)	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.12.20 点検完了日：H22.12.22 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録、ベローズ部耐圧試験記録＞	
1号機	ノンクラス	189	希ガスホールドアップ系（RGH）	V57-21A	dPIS57-4元弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.7.12 点検完了日：H22.7.14 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	190	希ガスホールドアップ系（RGH）	V57-21B	dPIS57-4元弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.7.12 点検完了日：H22.7.14 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	191	希ガスホールドアップ系（RGH）	V57-22	吸着塔入口ドレン弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.7.12 点検完了日：H22.7.14 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	192	希ガスホールドアップ系（RGH）	V57-23	吸着塔出口サンプリング元弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.7.12 点検完了日：H22.7.14 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷記録＞	12/27確認済

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果（網掛け部分は12/27立入調査で確認済）

※No.は6/3報告書添付-18のNo.に対応

1号機／2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 ＜確認書類＞	備　考
1号機	ノンクラス	193	希ガスホールドアップ系（RGH）	V57-24A	dPIS57-5元弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.12.4 点検完了日：H22.12.8 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録、ベローズ部耐圧試験記録＞	
1号機	ノンクラス	194	希ガスホールドアップ系（RGH）	V57-24B	dPIS57-5元弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.12.4 点検完了日：H22.12.8 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録、ベローズ部耐圧試験記録＞	
1号機	ノンクラス	195	希ガスホールドアップ系（RGH）	V57-25	PIC57-2AB元弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.12.4 点検完了日：H22.12.8 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録、ベローズ部耐圧試験記録＞	
1号機	ノンクラス	196	希ガスホールドアップ系（RGH）	V57-26	PX57-2元弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.12.4 点検完了日：H22.12.8 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録、ベローズ部耐圧試験記録＞	
1号機	ノンクラス	197	希ガスホールドアップ系（RGH）	V57-27	PI57-3元弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.12.1 点検完了日：H22.12.3 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録、ベローズ部耐圧試験記録＞	
1号機	ノンクラス	198	希ガスホールドアップ系（RGH）	V57-29A	dPIS57-2A元弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.12.20 点検完了日：H22.12.22 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録、ベローズ部耐圧試験記録＞	
1号機	ノンクラス	199	希ガスホールドアップ系（RGH）	V57-29B	dPIS57-2B元弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.12.20 点検完了日：H22.12.22 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録、ベローズ部耐圧試験記録＞	
1号機	ノンクラス	200	希ガスホールドアップ系（RGH）	V57-2A	A-除湿冷却器入口弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.12.4 点検完了日：H22.12.7 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録、ベローズ部耐圧試験記録＞	
1号機	ノンクラス	201	希ガスホールドアップ系（RGH）	V57-2B	B-除湿冷却器入口弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.12.4 点検完了日：H22.12.7 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録、ベローズ部耐圧試験記録＞	

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果（網掛け部分は12/27立入調査で確認済）

※No.は6/3報告書添付-18のNo.に対応

1号機／2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 ＜確認書類＞	備　考
1号機	ノンクラス	202	希ガスホールドアップ系（RGH）	V57-301	テスト用(チャコールフィルタ入口)	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.12.4 点検完了日：H22.12.7 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録、ベローズ部耐圧試験記録＞	
1号機	ノンクラス	203	希ガスホールドアップ系（RGH）	V57-302	テスト用(チャコールフィルタ出口)	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.12.4 点検完了日：H22.12.7 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録、ベローズ部耐圧試験記録＞	
1号機	ノンクラス	204	希ガスホールドアップ系（RGH）	V57-30A	LS57-1A元弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.11.29 点検完了日：H22.11.30 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録、ベローズ部耐圧試験記録＞	（現場確認実施）
1号機	ノンクラス	205	希ガスホールドアップ系（RGH）	V57-30B	LS57-1B元弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.11.29 点検完了日：H22.11.30 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録、ベローズ部耐圧試験記録＞	（現場確認実施）
1号機	ノンクラス	206	希ガスホールドアップ系（RGH）	V57-31A	LS57-1A元弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.11.29 点検完了日：H22.11.30 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録、ベローズ部耐圧試験記録＞	（現場確認実施）
1号機	ノンクラス	207	希ガスホールドアップ系（RGH）	V57-31B	LS57-1B元弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.11.29 点検完了日：H22.11.30 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録、ベローズ部耐圧試験記録＞	（現場確認実施）
1号機	ノンクラス	208	希ガスホールドアップ系（RGH）	V57-32A	A-除湿冷却器ドレン弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.12.4 点検完了日：H22.12.8 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録、ベローズ部耐圧試験記録＞	
1号機	ノンクラス	209	希ガスホールドアップ系（RGH）	V57-32B	B-除湿冷却器ドレン弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.12.4 点検完了日：H22.12.7 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録、ベローズ部耐圧試験記録＞	
1号機	ノンクラス	210	希ガスホールドアップ系（RGH）	V57-33A	A-気水分離器ドレン弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.11.29 点検完了日：H22.11.30 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録、ベローズ部耐圧試験記録＞	

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果（網掛け部分は12/27立入調査で確認済）

※No.は6/3報告書添付-18のNo.に対応

1号機／2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 ＜確認書類＞	備　考
1号機	ノンクラス	211	希ガスホールドアップ系（RGH）	V57-33B	B-気水分離器ドレン弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.11.29 点検完了日：H22.11.30 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録、ベローズ部耐圧試験記録＞	
1号機	ノンクラス	212	希ガスホールドアップ系（RGH）	V57-38A	A-サンドフィルタドレン弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.7.15 点検完了日：H22.7.20 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	213	希ガスホールドアップ系（RGH）	V57-38B	B-サンドフィルタドレン弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.7.16 点検完了日：H22.7.20 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	214	希ガスホールドアップ系（RGH）	V57-40A	A-メッシュフィルタドレン弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.12.20 点検完了日：H22.12.22 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録、ベローズ部耐圧試験記録＞	
1号機	ノンクラス	215	希ガスホールドアップ系（RGH）	V57-40B	B-メッシュフィルタドレン弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.12.20 点検完了日：H22.12.22 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録、ベローズ部耐圧試験記録＞	
1号機	ノンクラス	216	希ガスホールドアップ系（RGH）	V57-44	吸着塔入口ｻﾝﾌﾟﾘﾝｸﾞ元弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.7.12 点検完了日：H22.7.14 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	217	希ガスホールドアップ系（RGH）	V57-46	サンプリング戻り弁	分解点検	点検済	点検内容：撤去 点検開始日：H22.10.12 点検完了日：H22.10.27 良否：良 ＜作業管理チェックシート、異物確認記録、溶接検査チェックシート、取替部品管理シート＞	12/27確認済 （弁の撤去を行っていることを記録により確認した。）
1号機	ノンクラス	218	希ガスホールドアップ系（RGH）	V57-47	A-吸着塔出口サンプリング元弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.7.12 点検完了日：H22.7.14 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、浸透探傷記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	219	希ガスホールドアップ系（RGH）	V57-5A	A-メッシュフィルタ出口弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.12.1 点検完了日：H22.12.7 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録、ベローズ部耐圧試験記録＞	
1号機	ノンクラス	220	希ガスホールドアップ系（RGH）	V57-5B	B-メッシュフィルタ出口弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.12.1 点検完了日：H22.12.7 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録、ベローズ部耐圧試験記録＞	

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果 （網掛け部分は12/27立入調査で確認済）

※No.は6/3報告書添付-18のNo.に対応

1号機／2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 ＜確認書類＞	備　考
1号機	ノンクラス	221	希ガスホールドアップ系（RGH）	V57-96A	MT57-1A元弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.12.20 点検完了日：H22.12.22 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録、ベローズ部耐圧試験記録＞	
1号機	ノンクラス	222	希ガスホールドアップ系（RGH）	V57-96B	MT57-1B元弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.12.20 点検完了日：H22.12.22 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録、ベローズ部耐圧試験記録＞	
1号機	ノンクラス	223	希ガスホールドアップ系（RGH）	V57-98C	C-排ガスブロワ再循環弁	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.12.4 点検完了日：H22.12.9 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録、ベローズ部耐圧試験記録＞	
1号機	ノンクラス	224	所内蒸気系（HS）	V75-1009	制御室空調器出口ドレン弁	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.12.18 点検完了日：H22.12.22 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、点検手入れ前データ評価書＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	ノンクラス	225	所内蒸気系（HS）	V75-114	RW/B OA処理ヒータ調節弁バイパス弁	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.12.8 点検完了日：H22.12.9 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	ノンクラス	226	所内蒸気系（HS）	V75-276	RW/B空調器加湿調節弁前弁	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.12.18 点検完了日：H22.12.20 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	ノンクラス	227	所内蒸気系（HS）	V75-277	RW/B空調器加湿調節弁後弁	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.12.18 点検完了日：H22.12.20 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	ノンクラス	228	所内蒸気系（HS）	V75-278	RW/B空調器加湿調節弁バイパス弁	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.12.18 点検完了日：H22.12.22 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	ノンクラス	229	所内蒸気系（HS）	V75-145	ドレントラップバイパス弁	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.12.18 点検完了日：H22.12.22 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	ノンクラス	230	所内蒸気系（HS）	V75-157	蒸気ヘッダトラップバイパス弁	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.12.14 点検完了日：H22.12.15 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果 （網掛け部分は12/27立入調査で確認済）

※№は6/3報告書添付-18の№に対応

1号機／2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 ＜確認書類＞	備　考
1号機	ノンクラス	231	所内蒸気系(HS)	V75-175	RW/B1FLドレントラップバイパス弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.12.13 点検完了日:H22.12.15 良否:良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録＞	
1号機	ノンクラス	232	所内蒸気系(HS)	V75-207	C/B外気処理装置入口圧力計元弁	分解点検	点検済	点検内容:取替 点検開始日:H22.12.24 点検完了日:H22.12.27 良否:良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	ノンクラス	233	所内蒸気系(HS)	V75-259	オーバフロー水南床ドレンサンプ入口弁	分解点検	点検済	点検内容:取替 点検開始日:H22.12.21 点検完了日:H22.12.22 良否:良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	ノンクラス	234	所内蒸気系(HS)	V75-43	廃液濃縮器蒸気減圧弁バイパス弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.12.10 点検完了日:H22.12.15 良否:良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録＞	
1号機	ノンクラス	235	所内蒸気系(HS)	V75-46	濃縮廃液貯蔵ﾀﾝｸ蒸気減圧弁バイパス弁	分解点検	点検済	点検内容:分解点検 点検開始日:H22.12.10 点検完了日:H22.12.15 良否:良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート、浸透探傷検査記録＞	
1号機	ノンクラス	236	所内蒸気系(HS)	V75-501	所内蒸気ヘッダドレン弁	分解点検	点検済	点検内容:取替 点検開始日:H22.12.14 点検完了日:H22.12.15 良否:良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	ノンクラス	237	所内蒸気系(HS)	V75-82B	B空調器ヒータ調整弁バイパス弁	分解点検	点検済	点検内容:取替 点検開始日:H22.12.9 点検完了日:H22.12.13 良否:良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	ノンクラス	238	所内蒸気系(HS)	V75-82C	C空調器ヒータ調整弁バイパス弁	分解点検	点検済	点検内容:取替 点検開始日:H22.12.10 点検完了日:H22.12.14 良否:良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	ノンクラス	239	所内蒸気系(HS)	V75-85B	空調器ヒータドレントラップバイパス弁	分解点検	点検済	点検内容:取替 点検開始日:H22.12.9 点検完了日:H22.12.13 良否:良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	ノンクラス	240	所内蒸気系(HS)	V75-85C	空調器ヒータドレントラップバイパス弁	分解点検	点検済	点検内容:取替 点検開始日:H22.12.10 点検完了日:H22.12.16 良否:良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果 （網掛け部分は12/27立入調査で確認済）

※No.は6/3報告書添付-18のNo.に対応

1号機／2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 ＜確認書類＞	備　考
1号機	ノンクラス	241	所内蒸気系（HS）	V75-88B	B空調器加湿調整弁バイパス弁	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.12.9 点検完了日：H22.12.14 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	ノンクラス	242	所内蒸気系（HS）	V75-88C	C空調器加湿調整弁ﾊﾞｲﾊﾟｽ弁	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.12.10 点検完了日：H22.12.16 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	ノンクラス	243	所内蒸気系（HS）	V75-89	空調器ヒータ調整弁バイパス弁	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.12.16 点検完了日：H22.12.17 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	ノンクラス	244	所内蒸気系（HS）	V75-95	空調器加湿調整弁バイパス弁	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.12.16 点検完了日：H22.12.17 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	ノンクラス	245	所内蒸気系（HS）	V75-96-1	R/B外気処理ヒータ調節弁バイパス弁	分解点検	点検済	点検内容：取替 点検開始日：H22.12.20 点検完了日：H22.12.22 良否：良 ＜作業管理チェックシート、弁点検記録、取替部品管理シート＞	弁の取替を行っていることを記録により確認した。
1号機	ノンクラス	246	サイトバンカ設備プール水浄化系（SBE）	作業員台車	圧縮空気装置	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.9.9 点検完了日：H22.9.9 良否：良 ＜動作確認記録、取替部品管理シート＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	247	可燃性廃棄物焼却設備（RWI）	エアードライヤー	炉底蓋シール空気用	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.11.24 点検完了日：H22.12.20 良否：良 ＜作業管理チェックシート＞	
1号機	ノンクラス	248	可燃性廃棄物焼却設備（RWI）	空気圧縮機	炉底蓋シール空気用	分解点検	点検済	点検内容：分解点検 点検開始日：H22.11.24 点検完了日：H22.12.20 良否：良 ＜作業管理チェックシート＞	
1号機	ノンクラス	249	液体廃棄物処理系（RWL）	圧力計	現場指示計	機能確認，校正試験	点検済	点検内容：機能試験、校正試験 点検開始日：H22.4.12 点検完了日：H22.4.29 良否：良 ＜計器点検記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	250	液体廃棄物処理系（RWL）	圧力計	現場指示計	機能確認，校正試験	点検済	点検内容：機能試験、校正試験 点検開始日：H22.4.12 点検完了日：H22.4.28 良否：良 ＜計器点検記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	251	非常用ディーゼル発電機系（DEG）	ﾚﾍﾞﾙ指示計（ﾌﾛｰﾄﾃｰﾌﾟ式）	現場指示計	機能確認，校正試験	点検済	点検内容：機能試験、校正試験 点検開始日：H22.4.12 点検完了日：H22.4.27 良否：良 ＜計器点検記録＞	12/27確認済

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果 （網掛け部分は12/27立入調査で確認済）

※No.は6/3報告書添付-18のNo.に対応

1号機／2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 ＜確認書類＞	備　考
1号機	ノンクラス	252	原子炉再循環系（PLR）	電子式記録計	ペン書式（HB）	センサ取替 キャリッジモータ取替	点検済	点検内容：センサ取替、キャリッジモータ取替 点検開始日：H22.7.14 点検完了日：H22.9.17 良否：良 ＜計器点検記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	253	原子炉再循環系（PLR）	電源箱	電源ユニット	電解コンデンサ取替	点検済	点検内容：電解コンデンサ取替 点検開始日：H22.10.6 点検完了日：H22.10.6 良否：良 ＜計器点検記録＞	12/27確認済 （電源箱一式で取替を実施したとの説明を受けた。）
1号機	ノンクラス	254	復水系（CW）	電子器演算器	変換器および演算器	電解コンデンサ取替	点検済	点検内容：電解コンデンサ取替 点検開始日：H22.8.23 点検完了日：H22.8.23 良否：良 ＜計器点検記録＞	12/27確認済 （電源ユニット取替を実施したとの説明を受けた。）
1号機	ノンクラス	255	復水系（CW）	電子式変換器	変換器及び演算器	ヒューズ取替	点検済	点検内容：ヒューズ取替 点検開始日：H22.9.6 点検完了日：H22.9.6 良否：良 ＜計器点検記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	256	復水系（CW）	電源箱	電源ユニット	電解コンデンサ取替	点検済	点検内容：電解コンデンサ取替 点検開始日：H22.8.23 点検完了日：H22.8.23 良否：良 ＜計器点検記録＞	12/27確認済 （電源箱一式で取替を実施したとの説明を受けた。）
1号機	ノンクラス	257	復水系（CW）	電子式記録計	打点式(HB)	張糸取替	点検済	点検内容：張糸取替 点検開始日：H22.8.23 点検完了日：H22.9.2 良否：良 ＜計器点検記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	258	復水系（CW）	警報設定器	設定器	ヒューズ取替	点検済	点検内容：ヒューズ取替 点検開始日：H22.9.6 点検完了日：H22.9.6 良否：良 ＜計器点検記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	259	復水系（CW）	警報設定器	設定器	電解コンデンサ取替	点検済	点検内容：外観点検、校正試験 点検開始日：H22.12.28 点検完了日：H22.12.28 良否：良 ＜工事報告書＞	点検計画表に記載された構成部品の電解コンデンサが実際には存在しないため、点検内容を見直し、外観点検および校正試験を実施したと説明を受けた。
1号機	ノンクラス	260	給水系（FW）	電子変換器	変換器及び演算器	ヒューズ取替	点検済	点検内容：ヒューズ取替 点検開始日：H22.9.8 点検完了日：H22.9.8 良否：良 ＜計器点検記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	261	給水系（FW）	電子式記録計	打点式（HB）	ガイドプーリ，サーボモータ取替 センサ取替	点検済	点検内容：ガイドプーリ、サーボモータ取替、センサ取替 点検開始日：H22.8.26 点検完了日：H22.8.27 良否：良 ＜計器点検記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	262	制御棒駆動系（CRD）	電子式記録計	打点式（HB）	張糸取替 マークプリンタ，印字ヘッド，リボンモータ，誘導モータ取替 チャート部駆動機構，ホルタ取替	点検済	点検内容：張糸取替、マークプリンタ、印字ヘッド、リボンモータ、誘導モータ取替、チャート部駆動機構、ホルダ取替 点検開始日：H22.8.24 点検完了日：H22.8.27 良否：良 ＜計器点検記録＞	12/27確認済

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果（網掛け部分は12/27立入調査で確認済）

※No.は6/3報告書添付-18のNo.に対応

1号機／2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 ＜確認書類＞	備　考
1号機	ノンクラス	263	原子炉補機冷却系（RCW）	電子式積算計	積算計	電解コンデンサ取替	点検済	点検内容：外観点検、校正試験 点検開始日：H22.12.24 点検完了日：H22.12.24 良否：良 ＜工事報告書＞	点検計画表に記載された構成部品の電解コンデンサが実際には存在しないため、点検内容を見直し、外観点検および校正試験を実施したと説明を受けた。
1号機	ノンクラス	264	燃料プール冷却系（FPC）	電子式変換器	変換器及び演算器	電解コンデンサ取替	点検済	点検内容：電解コンデンサ取替 点検開始日：H22.8.3 点検完了日：H22.8.3 良否：良 ＜計器点検記録＞	12/27確認済 （電源ユニット取替を実施したとの説明を受けた。）
1号機	ノンクラス	265	可燃性ガス濃度制御系（CAD）	電子式積算計	積算計	電解コンデンサ取替 ヒューズ取替	点検済	点検内容：電解コンデンサ取替、ヒューズ取替 点検開始日：H22.12.1 点検完了日：H22.12.1 良否：良 ＜工事報告書＞	電源ユニットの交換を行ったことを記録により確認した。
1号機	ノンクラス	266	固定子冷却系（SWC）	電子式記録計	打点式(HB)	張糸取替	点検済	点検内容：張糸取替 点検開始日：H22.8.31 点検完了日：H22.8.31 良否：良 ＜計器点検記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	267	タービン補機冷却系（TCW）	電子式記録計	打点式(HB)	張糸取替 ヒューズ取替	点検済	点検内容：張糸取替、ヒューズ取替 点検開始日：H22.8.30 点検完了日：H22.8.30 良否：良 ＜計器点検記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	268	タービン補機冷却系（TCW）	体積式積算計	積算計	校正試験	点検済	点検内容：校正試験 点検開始日：H22.12.21 点検完了日：H22.12.21 良否：良 ＜工事報告書＞	計器の一式取替を行ったことを記録により確認した。
1号機	ノンクラス	269	排ガス処理系（OFG）	電子式発信器（フロートトルク式）	LX51-3	電解コンデンサ取替	点検済	点検内容：電解コンデンサ取替 点検開始日：H22.9.29 点検完了日：H22.10.22 良否：良 ＜計器点検記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	270	排ガス処理系（OFG）	電源箱	電源ユニット	電解コンデンサ取替	点検済	点検内容：電解コンデンサ取替 点検開始日：H22.9.30 点検完了日：H22.9.30 良否：良 ＜計器点検記録＞	12/27確認済 （電源箱一式で取替を実施したとの説明を受けた。）
1号機	ノンクラス	271	排ガス処理系（OFG）	電子式記録計	打点式(HB)	キャリッジモータ取替 リボン送りギア3取替	点検済	点検内容：キャリッジモータ取替、リボン送りギア3取替 点検開始日：H22.9.9 点検完了日：H22.9.10 良否：良 ＜計器点検記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	272	液体廃棄物処理系（RWL）	超音波レベル計	特殊計器	抵抗測定	点検済	点検内容：抵抗測定 点検開始日：H22.12.24 点検完了日：H22.12.24 良否：良 ＜工事報告書＞	
1号機	ノンクラス	273	液体廃棄物処理系（RWL）	電子式変換器	変換器及び演算器	電解コンデンサ取替	点検済	点検内容：電解コンデンサ取替 点検開始日：H22.9.17 点検完了日：H22.12.24 良否：良 ＜工事報告書＞	
1号機	ノンクラス	274	液体廃棄物処理系（RWL）	電子式変換器	変換器及び演算器	電解コンデンサ取替 ヒューズ取替	点検済	点検内容：電解コンデンサ取替、ヒューズ取替 点検開始日：H22.8.31 点検完了日：H22.8.31 良否：良 ＜計器点検記録＞	12/27確認済 （電子式変換器一式で取替を実施したとの説明を受けた。）

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果 （網掛け部分は12/27立入調査で確認済）

※No.は6/3報告書添付-18のNo.に対応

1号機／2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 ＜確認書類＞	備　考
1号機	ノンクラス	275	固体廃棄物処理系（RWS）	電源箱	電源ユニット	ヒューズ取替	点検済	点検内容：ヒューズ取替 点検開始日：H22.12.2 点検完了日：H22.12.3 良否：良 ＜工事報告書＞	計器の一式取替を行ったことを記録により確認した。
1号機	ノンクラス	276	希ガスホールドアップ系（RGH）	警報設定器	設定器	電解コンデンサ取替	点検済	点検内容：電解コンデンサ取替 点検開始日：H22.11.19 点検完了日：H22.11.22 良否：良 ＜工事報告書＞	電源ユニット取替を実施したとの説明を受けた。
1号機	ノンクラス	277	希ガスホールドアップ系（RGH）	電源箱	電源ユニット	電解コンデンサ取替	点検済	点検内容：電解コンデンサ取替 点検開始日：H22.9.30 点検完了日：H22.9.30 良否：良 ＜計器点検記録＞	12/27確認済 （電源箱一式で取替を実施したとの説明を受けた。）
1号機	ノンクラス	278	復水輸送系（CWT）	電子式演算器	変換器および演算器	電解コンデンサ取替	点検済	点検内容：電解コンデンサ取替 点検開始日：H22.11.9 点検完了日：H22.11.9 良否：良 ＜計器点検記録＞	12/27確認済 （電源ユニット取替を実施したとの説明を受けた。）
1号機	ノンクラス	279	サンプリング系（SAM）	PH計	水分析計	電解コンデンサ取替	点検済	点検内容：外観点検、校正試験 点検開始日：H22.12.24 点検完了日：H22.12.24 良否：良 ＜工事報告書、PH記録＞	点検計画表に記載された構成部品の電解コンデンサが実際には存在しないため、点検内容を見直し、外観点検および校正試験を実施したと説明を受けた。
1号機	ノンクラス	280	海水電解装置設備系（OTC）	電子式変換器	変換器および演算器	電解コンデンサ取替	点検済	点検内容：電解コンデンサ取替 点検開始日：H22.8.30 点検完了日：H22.9.3 良否：良 ＜計器点検記録＞	12/27確認済 （電子式変換器一式で取替を実施したとの説明を受けた。）
1号機	ノンクラス	281	プロセス放射線モニタ系（PRM）	電子式記録計	打点式(HB)	張糸取替 ガイドプーリ・サーボモータ取替 駆動機構・ホルダ取替 ヒューズ取替 センサ取替	点検済	点検内容：張糸取替、ガイドプーリ・サーボモータ取替、駆動機構・ホルダ取替、ヒューズ取替、センサ取替 点検開始日：H22.7.22 点検完了日：H22.9.2 良否：良 ＜計器点検記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	282	原子炉再循環系（PLR）	再循環ポンプ・モータ振動計	検出器	ヒューズ取替	点検済	点検内容：ヒューズ取替 点検開始日：H22.9.14 点検完了日：H22.9.14 良否：良 ＜点検報告書＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	283	サンプリング系（SAM）	電子式記録計	ハイブリッド記録計	プロッタモータ取替 レバー取替 ヒューズ取替 プーリ取替	点検済	点検内容：プロッタモータ取替、レバー取替、ヒューズ取替、プーリ取替 点検開始日：H22.12.9 点検完了日：H22.12.27 良否：良 ＜工事報告書、計器点検記録＞	記録計一式で取替を実施したとの説明を受けた。
1号機	ノンクラス	284	可燃性ガス濃度制御系（CAD）	CADラック	ラック	ヒューズ取替	点検済	点検内容：ヒューズ取替 点検開始日：H22.9.7 点検完了日：H22.9.7 良否：良 ＜計器点検記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	285	サンプリング系（SAM）	電源箱	電源ユニット	電解コンデンサ取替	点検済	点検内容：電解コンデンサ取替 点検開始日：H22.9.3 点検完了日：H22.9.3 良否：良 ＜計器点検記録＞	12/27確認済 （電源箱一式で取替を実施したとの説明を受けた。）

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果 （網掛け部分は12/27立入調査で確認済）

※No.は6/3報告書添付-18のNo.に対応

1号機／2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 ＜確認書類＞	備　考
1号機	ノンクラス	286	サンプリング系（SAM）	電子式記録計	ペン式(HB)	プロッタモータ取替 レバー取替 モータベアリング１取替 モータベアリング２取替 ヒューズ取替	点検済	点検内容：プロッタモータ取替、レバー取替、モータベアリング１取替、モータベアリング２取替、ヒューズ取替 点検開始日：H22.12.23 点検完了日：H22.12.27 良否：良 ＜工事報告書＞	記録計一式で取替を実施したとの説明を受けた。
1号機	ノンクラス	287	サンプリング系（SAM）	電子式記録計	ハイブリッド記録計（ペン書式）	電解コンデンサ	点検済	点検内容：電解コンデンサ取替 点検開始日：H22.9.13 点検完了日：H22.9.13 良否：良 ＜計器点検記録＞	12/27確認済 （電源基板取替を実施したとの説明を受けた。）
1号機	ノンクラス	288	サンプリング系（SAM）	電子式記録計	ハイブリッド記録計（ペン書式）	チャートモータ取替 ヒューズ取替	点検済	点検内容：チャートモータ取替、ヒューズ取替 点検開始日：H22.9.3 点検完了日：H22.9.3 良否：良 ＜計器点検記録＞	12/27確認済 （記録計一式で取替を実施したとの説明を受けた。）
1号機	ノンクラス	289	サンプリング系（SAM）	電子式記録計	ハイブリッド記録計（ペン書式）	プーリ取替	点検済	点検内容：プーリ取替 点検開始日：H22.12.9 点検完了日：H22.12.27 良否：良 ＜工事報告書＞	記録計一式で取替を実施したとの説明を受けた。
1号機	ノンクラス	290	サンプリング系（SAM）	電子式記録計	ハイブリッド記録計	サーボモータ及びペン機構取替 タイミングベルト取替 プリンタ取替 張糸・張糸ベアリング取替 サーボモータ取替	点検済	点検内容：サーボモータ及びペン機構取替、タイミングベルト取替、プリンタ取替、張糸・張糸ベアリング取替、サーボモータ取替 点検開始日：H22.7.16 点検完了日：H22.7.16 良否：良 ＜計器点検記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	291	プロセス放射線モニタ（PRM）	トリチウム捕集装置	トリチウム捕集装置	冷凍機取替 サンプリングポンプベアリング取替 膨張弁取替 ニードル弁取替 電磁弁の分解・部品取替 シーケンスコントローラ本体	点検済	点検内容：冷凍機取替、サンプリングポンプベアリング取替、膨張弁取替、ニードル弁取替、電磁弁の分解・部品取替、シーケンスコントローラ本体 点検開始日：H22.9.29 点検完了日：H23.1.6 良否：良 ＜工事報告書＞	点検内容の詳細について、以下のとおり説明を受けた。 「主排気筒、タービン建物排気筒、サイトバンカ排気筒トリチウム捕集装置のうち、サイトバンカ排気筒は一式取替実施。 主排気筒トリチウム捕集装置のサンプリングポンプ３台中、１台はポンプ一式取替実施。 主排気筒、タービン建物排気筒トリチウム捕集装置のシーケンスコントローラについては、本体取替に代えて、修理（構成部品の取替）を実施。」
1号機	ノンクラス	292	燃料プール冷却系（FPC）	FPCフィルタ出口流量用減圧弁	本体	減圧弁の一式取替 清掃・目視検査 増締め 漏えい検査 動作試験	点検済	点検内容：減圧弁の一式取替、清掃・目視検査、増し締め、漏えい検査、動作試験 点検開始日：H22.4.13 点検完了日：H22.4.13 良否：良 ＜計器点検記録＞	12/27確認済

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果（網掛け部分は12/27立入調査で確認済）

※No.は6/3報告書添付-18のNo.に対応

1号機／2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 ＜確認書類＞	備　考
1号機	ノンクラス	293	エリア放射線モニタ系（APM）	対数係数率計	プラスチックシンチレーション型モニタ	電解コンデンサ取替 可変抵抗器取替 コネクタ取替 ICソケット取替 フォトカプラ取替 スイッチ類取替 表示ランプ取替	点検済	点検内容：電解コンデンサ取替、可変抵抗器取替、コネクタ取替、ICソケット取替、フォトカプラ取替、スイッチ類取替、表示ランプ取替 点検開始日：H22.11.2 点検完了日：H22.11.4 良否：良 ＜作業管理チェックシート、単体機器点検成績書＞	12/27確認済 （対数係数率計一式で取替を実施したとの説明を受けた。）
1号機	ノンクラス	294	エリア放射線モニタ系（APM）	電子式記録計（2ペン式）	プラスチックシンチレーション型モニタ	電解コンデンサ取替 ヒューズ取替	点検済	点検内容：電解コンデンサ取替、ヒューズ取替 点検開始日：H22.9.8 点検完了日：H22.9.8 良否：良 ＜計器点検記録＞	12/27確認済 （電子式記録計一式で取替を実施したとの説明を受けた。）
1号機	ノンクラス	295	エリア放射線モニタ系（APM）	電磁弁	ダストモニタサンプリング装置	分解	点検済	点検内容：分解 点検開始日：H22.10.27 点検完了日：H22.11.6 良否：良 ＜計器点検記録＞	12/27確認済 （電子弁一式（１１台）の取替を実施したとの説明を受けた。）
1号機	ノンクラス	296	エリア放射線モニタ系（APM）	デジタル計数率計	ZnSシンチレーション型モニタ	電解コンデンサ取替 可変抵抗器取替 コネクタ取替 スイッチ類取替 IC取替 ICソケット取替	点検済	点検内容：電解コンデンサ取替、可変抵抗器取替、コネクタ取替、スイッチ類取替、IC取替、ICソケット取替 点検開始日：H22.11.1 点検完了日：H22.11.1 良否：良 ＜作業管理チェックシート、単体機器点検成績書＞	12/27確認済 （デジタル計数率計一式で取替を実施したとの説明を受けた。）
1号機	ノンクラス	297	エリア放射線モニタ系（APM）	高圧電源モジュール	ZnSシンチレーション型モニタ	電解コンデンサ取替 可変抵抗器取替 コネクタ取替 トグルスイッチ取替 高圧電源ユニット	点検済	点検内容：電解コンデンサ取替、可変抵抗器取替、コネクタ取替、トグルスイッチ取替、高圧電源ユニット 点検開始日：H22.11.1 点検完了日：H22.11.1 良否：良 ＜作業管理チェックシート、単体機器点検成績書＞	12/27確認済 （高圧電源モジュール一式で取替を実施したとの説明を受けた。）
1号機	ノンクラス	298	エリア放射線モニタ系（APM）	低圧電源モジュール	ZnSシンチレーション型モニタ	電解ｺﾝﾃﾞﾝｻ取替	点検済	点検内容：電解コンデンサ取替 点検開始日：H22.11.1 点検完了日：H22.11.1 良否：良 ＜作業管理チェックシート、単体機器点検成績書＞	12/27確認済 （低圧電源モジュール一式で取替を実施したとの説明を受けた。）
1号機	ノンクラス	299	エリア放射線モニタ系（APM）	電子式記録計（インクジェット2入力式）	ZnSシンチレーション型モニタ	ﾊﾞﾗﾝｼﾝｸﾞﾓｰﾀ取替 ﾁｬｰﾄﾓｰﾀ取替 記録機構取替（ペン先）	点検済	点検内容：バランシングモータ取替、チャートモータ取替、記録機構取替（ペン先） 点検開始日：H22.8.28 点検完了日：H22.8.28 良否：良 ＜作業管理チェックシート、単体機器点検成績書＞	12/27確認済 （電子式記録計一式で取替を実施したとの説明を受けた。）
1号機	ノンクラス	300	エリア放射線モニタ系（APM）	前置増幅器	GM管型モニタ	電子部品及びコネクタ部のパッキン取替	点検済	点検内容：電子部品及びコネクタ部のパッキン取替 点検開始日：H22.7.20 点検完了日：H22.7.20 良否：良 ＜作業管理チェックシート、設定値確認成績書＞	12/27確認済 （前置増幅器一式で取替を実施したとの説明を受けた。）
1号機	ノンクラス	301	エリア放射線モニタ系（APM）	電子式記録計（インクジェット2入力式）	GM管型モニタ	記録機構取替	点検済	点検内容：記録機構取替 点検開始日：H22.8.28 点検完了日：H22.8.28 良否：良 ＜作業管理チェックシート＞	12/27確認済 （電子式記録計一式で取替を実施したとの説明を受けた。）

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果（網掛け部分は12/27立入調査で確認済）

※No.は6/3報告書添付-18のNo.に対応

1号機／2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 ＜確認書類＞	備　考
1号機	ノンクラス	302	エリア放射線モニタ系（APM）	検出器およびケーブル	NaIシンチレーション型モニタ	光電子増倍管取替	点検済	点検内容：光電子増倍管取替 点検開始日：H22.7.20 点検完了日：H22.7.20 良否：良 ＜作業管理チェックシート、最高検出感度検査成績書＞	12/27確認済 （検出器一式で取替を実施したとの説明を受けた。）
1号機	ノンクラス	303	エリア放射線モニタ系（APM）	デジタル計数率計	NaIシンチレーション型モニタ	電解コンデンサ取替 バッテリ取替 可変抵抗器取替 コネクタ取替 スイッチ類取替 IC取替 ICソケット取替 表示ランプ取替	点検済	点検内容：電解コンデンサ取替、バッテリ取替、可変抵抗器取替、コネクタ取替、スイッチ類取替、IC取替、ICソケット取替、表示ランプ取替 点検開始日：H22.7.20 点検完了日：H22.7.20 良否：良 ＜作業管理チェックシート、指示対応検査成績書＞	12/27確認済 （デジタル計数率計一式で取替を実施したとの説明を受けた。）
1号機	ノンクラス	304	エリア放射線モニタ系（APM）	盤	ダストモニタデータ処理装置	ヒューズ取替	点検済	点検内容：ヒューズ取替 点検開始日：H22.8.2 点検完了日：H22.8.2 良否：良 ＜工事報告書＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	305	液体廃棄物処理系（RWL）	廃液フィルタ流量調節弁	調節弁	パイロットリレー取替	点検済	点検内容：パイロットリレー取替 点検開始日：H22.7.8 点検完了日：H22.7.8 良否：良 ＜調節弁点検記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	306	液体廃棄物処理系（RWL）	床ドレンフィルタ流量調節弁	調節弁	パイロットリレー取替	点検済	点検内容：パイロットリレー取替 点検開始日：H22.7.8 点検完了日：H22.7.8 良否：良 ＜調節弁点検記録＞	12/27確認済
1号機	クラス3	307	固体廃棄物処理系（RWS）	スラッジ貯蔵タンクエゼクタ水圧力調節弁	調節弁	パイロットリレー取替 ダイヤフラム取替，シール用Oリング取替	点検済	点検内容：使用禁止処置 点検開始日：H22.5.27 点検完了日：H22.5.27 良否：良 ＜作業票（禁止処置）、保安運営委員会議事録＞	12/27確認済 （当該弁については、使用予定がないことから使用禁止処置をとったとの説明を受けた。）
1号機	ノンクラス	308	原子炉建物空気冷却系（DHC）	R／B空気冷却機制御盤	その他電気機器	ヒューズ取替	点検済	点検内容：ヒューズ取替 点検開始日：H22.7.23 点検完了日：H22.7.23 良否：良 ＜ヒューズ取替記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	309	所内用圧縮空気系（HA）	空気式調節器	本体 機能確認	ゴム管交換 ループ試験	点検済	点検内容：ゴム管交換、ループ試験 点検開始日：H22.7.2 点検完了日：H22.7.2 良否：良 ＜計器点検記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	310	所内蒸気系（HS）	電子式調節器 ドラム圧力	機能確認	ループ試験	点検済	点検内容：ループ試験 点検開始日：H22.4.17 点検完了日：H22.4.17 良否：良 ＜計器点検記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	311	所内蒸気系(HS)	コントロールモータ 重油流量	機能確認	ループ試験	点検済	点検内容：ループ試験 点検開始日：H22.4.16 点検完了日：H22.4.17 良否：良 ＜計器点検記録＞	12/27確認済
1号機	ノンクラス	312	所内蒸気系(HS)	制御盤4号補助ボイラ制御盤	制御トランス その他電気機器 その他	絶縁抵抗測定 シーケンサメモリバッテリ取替 盤フィルタ取替	点検済	点検内容：絶縁抵抗測定、シーケンサメモリバッテリ取替、盤フィルタ取替 点検開始日：H22.7.6 点検完了日：H22.7.9 良否：良 ＜計器点検記録＞	12/27確認済

「点検時期超過機器の点検実施状況」に係る確認結果（網掛け部分は12/27立入調査で確認済）

※No.は6/3報告書添付-18のNo.に対応

1号機／2号機	重要度分類	No	系統	機器名称	点検箇所	点検内容	点検の実施状況	書類確認内容 ＜確認書類＞	備　考
1号機	ノンクラス	313	希ガスホールドアップ系（RGH）	電磁弁	サンドフィルタ出口弁用電磁弁	電磁弁取替 絶縁抵抗測定 励磁電流測定 開閉試験	点検済	点検内容：電磁弁取替、絶縁抵抗測定、励磁電流測定、開閉試験 点検開始日：H22.4.14 点検完了日：H22.4.14 良否：良 ＜計器点検記録＞	12/27確認済 （電磁弁一式で取替を実施したとの説明を受けた。）
1号機	ノンクラス	314	希ガスホールドアップ系（RGH）	電磁弁	中間用電磁弁	電磁弁取替 絶縁抵抗測定 励磁電流測定 開閉試験	点検済	点検内容：電磁弁取替、絶縁抵抗測定、励磁電流測定、開閉試験 点検開始日：H22.4.14 点検完了日：H22.4.14 良否：良 ＜計器点検記録＞	12/27確認済 （電磁弁一式で取替を実施したとの説明を受けた。）

別添２

第 6 回立入調査時確認事項
平成 23 年 2 月 15 日実施

直接原因の再発防止対策に関する有効性評価について

〇各対策共通事項

・　直接原因の再発防止対策に関する有効性評価の結果は、発電所において決定した後に原子力部門戦略会議に報告されている。
・　有効性評価は基本的に四半期ごとの当該対策の運用実績に対して行われる（当該期間中に運用実績がなければ評価なし）。
・　年度末には有効性評価を行った上で、各対策について次年度への取り組みをまとめるとしている。

〇各対策個別事項

・　12 月末までの四半期分の運用実績に対して評価が行われている場合には当該四半期分の有効性評価について、12 月末までの四半期では運用実績が無いが 9 月末までの運用実績に対して有効性評価がなされている場合にはその有効性評価について、聴き取り調査による確認を行った。詳細は別添２－１のとおり。
・　なお、まだ本格的な運用に至っていないなどの理由から有効性評価ができる段階ではないとしている対策は次の３つ。
    - ＡＰ１（５）交換部品発注方法の見直し
    - ＡＰ１（１０）「点検計画作成・運用手順書」の見直し
    - ＡＰ１（１３－②）定期点検工事業務プロセスのＱＭＳ文書化

別添２－１

直接原因に対する再発防止対策の有効性評価

ＡＰ１（１）　点検計画作成・運用手順書の業務プロセスの改善

再発防止対策	「点検計画表」の追加・変更時は，点検内容の妥当性確認の手順をより充実するよう「点検計画作成・運用手順書」を見直す。
目的	点検計画表の保全内容が技術的に妥当で、保全内容が適切で、かつ適切に管理できるものとする。
関連手順書	点検計画作成・運用手順書
具体的な方策（手順書記載内容等）	①設備主管課長は「点検計画表」の保全方式、保全タスク、周期、点検内容を追加・変更する場合は、保全内容の妥当性を類似機器の点検実績、他プラントのトラブル情報、取扱説明書等をエビデンスとしてその妥当性を確認する。 ②「点検計画」保全内容の妥当性確認については、保安運営委員会で審議される取扱いを明確にする。 ③保修管理課長は、設備主管課長が実施した「点検計画表」の保全内容の妥当性確認が適切に行われていることを『「点検計画表」策定・変更書』添付資料により確認する。 ④保修管理課長は、「点検計画表」の保全内容を変更した場合には原子炉主任技術者に報告する。
有効性評価の視点	点検計画表のとおり点検が実施されていることをもって、目的が達成されていることを確認する。 ←　評価者：保修管理課長
確認事項	**・　本対策の有効性評価について、以下のとおり説明を受けた。** **➢　「点検計画」策定・変更書を全数確認し、本対策を有効と評価している。** **➢　保全内容の妥当性の詳細なエビデンスは各課で保管している。** **➢　41 件の「点検計画」策定・変更書のうち 14 件については保安運営委員会での審議不要とされているが、いずれも審議不要の要件に該当している。** **➢　保修管理課長は「点検計画」策定・変更書に添付された「保全内容決定表」により保全内容の妥当性確認が行われていることを確認している。** **➢　原子炉主任技術者への通知は「点検計画」策定・変更書を供覧することにより行われている。**

直接原因に対する再発防止対策の有効性評価

ＡＰ１（２）　定期点検工事業務プロセスのＱＭＳ文書化

再発防止対策	「工事業務管理手順書」に定期点検工事のプロセスをＱＭＳ文書化し、業務における要求事項を明確にし、業務を確実に実施する。
目的	定期点検工事について、点検計画表に従って点検を適切に進めることができるものとする。
関連手順書	工事業務管理手順書
具体的な方策（手順書記載内容等）	①「工事業務管理手順書」に“定期点検主要工事業務管理フロー図”を追加し、工事契約箇所である保修管理課長と設備主管課との関係について定期点検工事の業務プロセスを明確にする。
有効性評価の視点	定期点検工事について、定期点検工事の業務フローに従って、点検業務を実施していることを確認する。（定期点検工事が保修管理課にて点検計画表が添付された工事仕様書にて手続きがなされていることを確認する。） ←　評価者：保修管理課長
確認事項	**・　本対策の有効性評価について、以下のとおり説明を受けた。** **➢　9 月末までの期間に発注された 1 号機第 29 回定期検査工事の工事仕様書を全数確認し、いずれも点検計画表が添付されていたことから、本対策を有効と評価している。** **➢　12 月末までの 3 ヶ月間については、既に 1 号機 29 回定期検査工事の発注は完了し、定期点検工事の発注実績がない。**

ＡＰ１（３）　「点検計画表」の視認性向上

再発防止対策	（１）「点検計画表」の当該機器の間違いやすい点検項目を、強調または着色することにより識別し、視認性を向上させる。 （２）「点検計画表」の視認性向上について」、ＥＡＭ導入までの運用が不明確であったことから、「点検計画作成・運用手順書」にその取扱いを明記する。
目的	「点検計画表」の視認性を向上させて、「点検計画表」から適切に点検の計画を策定し、実施できるものとする。
関連手順書	点検計画作成・運用手順書
具体的な方策（手順書記載内容等）	①点検計画表について、現時点で点検時期を超過していると考えられる機器のうち、当該要因にて該当する機器に加え、対象機器に同類機器がある場合には合わせて着色する。 ②設備主管課長は、「点検計画表」の間違えやすい点検項目（類似項目が並んでいる箇所等）については着色すること等により識別を図り視認性を向上するものとする。
有効性評価の視点	点検計画表のとおり点検が実施されていることをもって、目的が達成されていることを確認する。 ←　評価者：保修管理課長
確認事項	**・　本対策の有効性評価について、以下のとおり説明を受けた。** **➢　不適合判定検討会の審議案件を確認し、点検計画表の視認性に起因する不適合実績がないことから、本対策を有効と評価している。**

直接原因に対する再発防止対策の有効性評価

ＡＰ１（４）　「点検計画」に係る業務プロセスの改善

再発防止対策	「点検計画表」に基づき、工事仕様書を作成する旨、「工事業務管理手順書」に明記する。
目的	点検計画表通りに、適切に工事・購入仕様書を作成し、発注する。
関連手順書	工事業務管理手順書
具体的な方策（手順書記載内容等）	①定期的に点検する工事は「点検計画表」に基づき工事・購入計画書を作成する。 ②「点検計画表」に基づき工事・購入仕様書をレビューする。
有効性評価の視点	定期的に点検する工事について「点検計画表」に基づき、工事・購入計画書を作成し、工事･購入仕様書がレビューされていることを各担当のチェックの実施状況（補完的に抜取確認）を確認する。　←　評価者：保修管理課長
確認事項	**・　本対策の有効性評価について、以下のとおり説明を受けた。** **➢　工事計画書・購入計画書・工事仕様書・購入仕様書を抜き取りで確認するとともに、各担当から聴き取り調査を行った結果、本対策を有効と評価している。** **➢　工事仕様書等のレビューは当該仕様書等を供覧する際に行われている。**

ＡＰ１（５）　交換部品発注方法の見直し

再発防止対策	部品調達において、当社発注の必要性を再検証し、発注方法を見直すことにより業務負荷を軽減する。
目的	発注方法を見直し、点検に必要な部品が適切に購入され、適切に点検作業が行われるものとする。 交換部品の発注手続き業務を効率化し、業務負荷を軽減する。
関連手順書	（交換部品発注方法の見直し 方針書）
具体的な方策（手順書記載内容等）	①以下の対策案を発電所方針として、品質管理ランクに応じて請負会社持品を導入する。 ・発電所設備の機器部品について「社給品、請負会社持品の区分」を明確にする ・品質管理クラスに応じて区分する ・複数メーカー部品の一括発注等も念頭に、システム等の変更検討も進めていく
有効性評価の視点	点検計画表のとおり点検が実施されていることをもって、目的が達成されていることを確認する。また、見直した発注方法の見直しに伴い、業務負荷が軽減されていることを各担当へのインタビューにより確認する。　←　評価者：保修管理課長
確認事項	**・　本対策の有効性評価について、以下のとおり説明を受けた。** **➢　請負会社持品への移行実績が９月末までに実施した２件のみであり、業務負荷軽減の面で、本対策の有効性を評価できる段階ではない。** **➢　12/22 に協力会社への意見照会を踏まえた今後の問題点、その解決に向けた今後の方針を取りまとめている。** **➢　既に請負会社持ち資材への移行が可能となっている社もあるが、定期点検工事発注の時期を過ぎていることから、上記２件以外に移行実績がない。**

直接原因に対する再発防止対策の有効性評価

ＡＰ１（６）　調達管理プロセスの改善

再発防止対策	調達部品リストから購入仕様書（購入品明細）へ転記をする際には、ダブルチェックをし、見落としを防止する旨、「工事業務管理手順書」に明記する。
目的	点検に必要な適切な部品を発注し、計画通り工事を実施する。
関連手順書	工事業務管理手順書
具体的な方策（手順書記載内容等）	①購入仕様書を作成する際には、仕様の根拠となるものから購入仕様書（購入明細）へ転記する時にはダブルチェックをし、転記ミスを防止する。
有効性評価の視点	点検計画表のとおり点検が実施されていることをもって、目的が達成されていることを確認する。（ダブルチェックの実施状況を確認するとともに、不適合管理の状況により確認する。）　←　評価者：保修管理課長
確認事項	**・　本対策の有効性評価について、以下のとおり説明を受けた。** **➢　不適合判定検討会の審議案件を確認し、転記ミスによる工事仕様書の誤りの不適合実績がないことを確認し、また購入仕様書を抜き取りで確認するとともに、ダブルチェックの実施状況の聴き取り調査を行った結果、本対策を有効と評価している。** **➢　購入仕様書のダブルチェックは、当該仕様書等を供覧する際に行われている。**

ＡＰ１（７－①）　部品仕様に関する図書のＱＭＳ文書化

再発防止対策	「電動弁点検周期表」の周期表部分を削除し、機器仕様リストをＱＭＳ文書として位置づけ、管理責任者を明確にし、更新管理を行い、誤りのない文書とする。
目的	調達時に必要な電動弁の機器仕様について、ＱＭＳ文書として管理する。
関連手順書	工事業務管理手順書（部品仕様決定根拠一覧の運用）
具体的な方策（手順書記載内容等）	①「電動弁アクチュエータ仕様表」の内容を修正・更新、ＱＭＳ文書に紐付けることで、適切に更新管理されるようにする。
有効性評価の視点	「部品仕様決定根拠一覧」の「電動弁アクチュエータ仕様表」が適切に更新管理されていることを確認する。（更新管理の実績および使用実績を確認する）　←　評価者：保修管理課長
確認事項	**・　本対策の有効性評価について、以下のとおり説明を受けた。** **➢　電気保修課が、購入仕様書で電動弁アクチュエータ仕様表の使用実績を確認し、本仕様表を用いて発注が行われていることが確認されたことから、本対策を有効と評価している。** **➢　電動弁アクチュエータ仕様表が制定されて以降、12 月末まで同仕様表の更新実績はない。**

直接原因に対する再発防止対策の有効性評価

ＡＰ１（７－②）　部品仕様に関する図書のＱＭＳ文書化

再発防止対策	「点検計画表」の追加・変更時は，点検内容の妥当性確認の手順をより充実するよう「点検計画作成・運用手順書」を見直す。
目的	部品仕様に関する図書（メーカ情報含む）を整備し、適切に管理する。
関連手順書	工事業務管理手順書（部品仕様決定根拠一覧の運用）
具体的な方策（手順書記載内容等）	①定期的に点検する工事についての部品を購入する場合、部品仕様の記入は、「部品仕様決定根拠一覧」を参照する。 ②「工事業務管理手順書」の別冊として“部品仕様決定根拠一覧の運用”を添付する。 ③点検計画表の機器（事後保全対象機器は除く）について、取扱説明書、構造図等の部品仕様の決定根拠となる図書の一覧（部品仕様決定根拠一覧）を参照して部品発注手続きを行うこととする。 ④部品仕様決定根拠一覧の更新管理について、設備主管課長は「部品仕様決定根拠一覧」にない部品を発注した場合は、発注実績を随時蓄積・整理し継続的に更新管理を行う。
有効性評価の視点	部品仕様決定根拠一覧が適切に、継続的に更新管理されていることを更新管理実績により確認する。 ←　評価者：保修管理課長
確認事項	**・　本対策の有効性評価について、以下のとおり説明を受けた。** **➢　グローバルファイルの部品仕様決定根拠一覧の更新履歴を確認し、本対策を有効と評価している。** **➢　部品仕様決定根拠一覧は（機械保修）（電気保修）（放射線）（その他）に分かれている。** **➢　部品仕様決定根拠一覧（機械保修）・同（電気保修）については継続的に更新されているが、同（放射線）・同（その他）については制定以後更新実績はない。** **➢　これは、機械保修、電気保修については保全対象とする機器が多く、「部品仕様決定根拠一覧」にない新規部品を発注する機会があるため、一覧を更新する機会（必要性）が多くなったものである。**

直接原因に対する再発防止対策の有効性評価

ＡＰ１（８）　調達製品の検証に係る改善

再発防止対策	受注者から提出される作業要領書には、当社要求内容を明確に記載することを工事仕様書により要求するとともに、当社が工事仕様書と作業要領書の内容を確認する旨、「工事業務管理手順書」に明記する。
目的	要求事項（工事仕様書）が適切に作業要領書に反映されるようにする。
関連手順書	工事業務管理手順書
具体的な方策（手順書記載内容等）	①提出図書の提出にあたり、作業要領書に当社要求内容を明確に記入するように仕様書で求める旨を追記するとともに、図書受領後の審査検証の留意点として工事仕様書と作業要領書の内容を確認する。 ②仕様書に“仕様書要求事項の内容記載箇所を記載箇所の色塗りやアンダーライン等により明確にする。”旨を記載する。 ***③仕様書に“仕様書要求事項の内容記載箇所を記載箇所の色塗りやアンダーライン等により明確にする。”に加え、“または、当社と相互確認を行い、結果を「作業要領書確認結果シート（添付見本を参考に作成）」に記載することで代えることができるものとする”旨を記載する。***
有効性評価の視点	点検計画表のとおり点検が実施されていることをもって、目的が達成されていることを確認する。（作業要領書に当社要求内容が反映されていることを、作業要領書の明確化の状況確認または、着手前打合せでの相互確認状況により確認する） ←　評価者：保修管理課長
確認事項	・　本対策の有効性評価について、以下のとおり説明を受けた。 ➢　作業要領書・作業要領書確認結果シートを抜き取りで確認するとともに、聴き取り調査を行った結果、本対策を有効と評価している。 ➢　９月末までの運用実績による有効性評価を踏まえ、11／29 日付けで「工事業務管理手順書」を改定し、受注者と工事仕様書と作業要領の相互確認を行い、結果を作業要領書確認結果シートに記載する方法を採用した。 ➢　例えば、仕様書要求事項が少ない場合には作業要領書にアンダーライン等で要求内容を明確にし、多い場合には結果確認シートを用いるなど、明確化の方法は両方が併用されている。

直接原因に対する再発防止対策の有効性評価

ＡＰ１（９）　定期事業者検査要領書作成プロセスの改善

再発防止対策	【対策済】（１）定期事業者検査要領書を作成する際には、「点検計画表」に基づき作成すること、また「点検計画表」と点検項目の整合についてダブルチェックすることを「定期事業者検査要領書作成の手引き」に明記する
目的	定期事業者検査が抜け落ちなく計画され実施されること。
関連手順書	定期事業者検査実施手順書（定期事業者検査要領書作成の手引き）
具体的な方策（手順書記載内容等）	①【平成 21 年 12 月対策済】「定期事業者検査要領書作成の手引き」に定期事業者検査要領書作成時に「点検計画表」に基づき作成すること、また「点検計画表」と点検項目の整合についてダブルチェックするよう明確にする。
有効性評価の視点	１号第２９保全サイクル定期事業者検査要領書に検査対象機器の抜け落ちがなく計画されている事を抜き取りにて確認する。 ←　評価者：品質保証センター所長
確認事項	**・　本対策の有効性評価について、以下のとおり説明を受けた。** **➢　1 号第 29 保全サイクル定期事業者検査要領書を抜き取りで確認し、検査対象機器の抜け落ちがなく計画されていることから、本対策を有効と評価している。** **➢　抜き取りは、定期事業者検査の分類であるクラスⅠ（国の定期検査対象）～クラスⅢ（電力自主検査）から、定のルールで対象件数を決定。** **➢　対象検査は各課が網羅されるよう担当課を考慮して選定している。**

ＡＰ１（１０）　「点検計画作成・運用手順書」の見直し

再発防止対策	定期検査で計画した点検の実績をすべて保修管理課へ報告し、保修管理課の実績委入力結果は設備主管課が確認する仕組みに変更する。
目的	点検計画表を適切に管理する（誤った点検実績が登録されない）。
関連手順書	点検計画作成・運用手順書
具体的な方策（手順書記載内容等）	①点検実績の反映について、設備主管課長は工事報告書等の点検記録を確認し、全ての点検実績の反映（計画どおりに実施されない場合を含む）を保修管理課長に通知する。
有効性評価の視点	「点検計画作成・運用手順書」に従い、点検実績が点検計画表に確実に反映されていることを確認する。 ←　評価者：保修管理課長
確認事項	**・　本対策の有効性評価について、以下のとおり説明を受けた。** **➢　12 月末までに点検実績を「点検計画表」に反映した実績がないことから、本対策の有効性を評価できる段階ではない。** **➢　1/14 に保修管理課より、設備主管課及び発電課に対して、2 号機第 16 回定検工事、定検時に実施した工事、及び平成 22 年度の年次点検分について、点検実績反映のための「点検計画表変更書」等を提出するよう依頼している。** **➢　点検実績の反映は、3/1 までに上記資料の提出を受け、3 月末までに行う予定としている。**

直接原因に対する再発防止対策の有効性評価

ＡＰ１（１１）　調達製品の検証プロセスの改善

再発防止対策	工事仕様書で要求した内容とその実施結果が工事報告書で併記等により対比した形で確認できるよう工事仕様書で要求するとともに、当社は要求事項と実施結果（変更した場合を含む）について工事報告書により確認することを「工事業務管理手順書」に明記する。
目的	要求事項に対する実施結果が未実施内容を含め、工事報告書に確認でき、適切に工事管理できるものとする。
関連手順書	工事業務管理手順書
具体的な方策（手順書記載内容等）	①定期的に点検する工事については工事仕様書に点検計画表を添付する。 ②工事結果を工事監督者と相互確認し、結果は「工事結果確認シート」に記載し工事報告書に添付する。 ③工事仕様書添付の点検計画表に実績を記入し、工事報告書に添付する。
有効性評価の視点	点検計画表のとおり点検が実施されていることをもって、目的が達成されていることを確認する。（工事結果確認シートにより相互確認した結果（不整合がないこと）を確認する）　←　評価者：保修管理課長
確認事項	・　本対策の有効性評価について、以下のとおり説明を受けた。 ➢　2 号機第 16 回定期検査の起動前確認会議事録を確認し、プラント起動に影響を及ぼす残工事がない（プラントを起動する必要条件が満たされている）ことから、本対策を有効と評価している。 ➢　上記議事録では、各課が工事結果確認シートにより、点検計画表のとおり点検が実施されているかを確認した結果が報告されている。 ➢　受注者側が確認した残工事の状況も同様に報告されている。 ➢　工事結果確認シートには、受注者が実績を書き込んだ点検計画表が添付され、それごと工事報告書に添付される。

直接原因に対する再発防止対策の有効性評価

ＡＰ１（１２）　不適合管理・是正処置プロセスの改善

再発防止対策	（１）不適合判定検討会への持込時期について、速やかに報告することをプロセスに追加する。 （２）不適合判定検討会における判定「保留」時の取扱いプロセスを追加する。
目的	不適合判定検討会への持込時期を明確にし、不適合管理を速やかに行う。
関連手順書	島根原子力発電所不適合管理・是正処置手順書
具体的な方策（手順書記載内容等）	①不適合判定検討会へ、速やかに報告する。 ②不適合判定検討会で判定を「保留」した場合の取扱いとして、いつまでに、誰が、何をするかを規定する。また、議事録にその決定事項を記録するよう議事録の様式例を見直す。
有効性評価の視点	業務実施計画において、懸案・不具合発生から不適合判定検討会へのインプットまでの日数（３日）を指標として評価する。また保留とした事案については、再調査完了予定日と再審議インプットまでの日数を指標として目標が達成されていることを評価する。　←　評価者：品質保証センター所長
確認事項	**・　本対策の有効性評価について、以下のとおり説明を受けた。** **➢　不適合判定検討会の審議案件から、懸案・不具合発生日から不適合判定検討会へのインプットまでの日数、及び不適合判定検討会で「保留」とした案件の再審議インプットまでの日数を確認し、予定日までの再審議インプット率に改善が見られることなどから、本対策を有効と評価している。** **➢　8 月から 11 月の実績で懸案・不具合発生日から不適合判定検討会へのインプット日数は 3 日以内が 79%であるが、協力会社からの情報について品質保証センターが情報を入手した日を起点とすると、全て 3 日以内に判定検討会にインプットされている。** **➢　「保留」案件の再調査完了予定日までのインプットについては、品質保証センターによるフォローを実施するようになった結果、10 月末の評価で 50%であったインプット率が、11 月は 74%に改善した。**

ＡＰ１（１３－①）　定期点検工事業務プロセスのＱＭＳ文書化

再発防止対策	定期点検工事の業務プロセスをＱＭＳ文書化し、業務における要求事項を明確にし、業務を確実に実施する。
目的	業務プロセスごとに、不適合が確認された場合には適切に不適合管理を行う。
関連手順書	工事業務管理手順書
具体的な方策（手順書記載内容頭	①「工事業務管理手順書」に“定期点検主要工事業務管理フロー図”を追加し、工事契約箇所である保修管理課と設備主管課との関係について定期点検工事の業務プロセスを明確にし、工事の各段階で不適合管理を行う。
有効性評価の視点	工事の各段階で不適合管理が行われていることを不適合判定検討会の審議状況により確認する。 ←　評価者：保修管理課長
確認事項	**・　本対策の有効性評価について、以下のとおり説明を受けた。** **➢　不適合判定検討会の審議案件を確認し、点検速報を情報源とする案件が多数審議対象となっていることから、本対策を有効と評価している。**

直接原因に対する再発防止対策の有効性評価

ＡＰ１（１３－②）　定期点検工事業務プロセスのＱＭＳ文書化

再発防止対策	点検工事の変更に伴い点検計画表を変更する場合、「点検計画作成・運用手順書」に従う旨、「工事業務管理手順書」に明記する。
目的	製造中止あるいは部品仕様不明等の理由により、点検工事を中止した場合における業務プロセスを明確にして、不適合管理を行った上で、点検計画表を適切に管理できるものとする。
関連手順書	工事業務管理手順書
具体的な方策（手順書記載内容等）	①「工事・購入計画書」承認以降「点検計画表」どおりに工事が施工できない状態および事象が確認された場合には、不適合管理を行い、「点検計画表」の変更は「点検計画作成・運用手順書」に基づき変更する。
有効性評価の視点	「点検計画表」どおりに工事が施工できない状態および事象が確認された場合には、不適合管理を行い、「点検計画表」が変更されていることを確認する。（不適合管理が行われていることを不適合判定検討会の審議状況により確認する） ←　評価者：保修管理課長
確認事項	**・　本対策の有効性評価について、以下のとおり説明を受けた。** **➢　本対策の運用開始以後、「点検計画表」どおりに工事が施工できない状態および事象が生じていないため、本対策を有効性評価出来る段階ではない。**

直接原因に対する再発防止対策の有効性評価

ＡＰ１（１４）　不適合に関する業務に即した教育の実施

再発防止対策	（１）保修部門において、事例に基づく不適合の判定に関する教育を行う。 （２）発電所員に対して、ＱＭＳの必要性、重要性を理解させるための教育を行う。 （３）不適合判定検討会委員に対して、不適合管理の習熟度を向上させる教育を行う。
目的	ＱＭＳの必要性、重要性を教育する事により、不適合管理を行うことの目的を理解させること。
関連手順書	島根原子力発電所教育訓練手順書
具体的な方策（手順書記載内容等）	①以下の内容を網羅した教育資料を策定する。 ・MV24-2 電動機に係る時系列とそのプロセスのどこが不適合に当たるか。 ・不適合、不適合管理、要求事項の説明、不適合の判定の考え方 ・教育資料を用い、集合教育を実施する。（未受講者にたいしては自主学習を実施させる。） ②理解度アンケートを実施する。 ③「業務に即した不適合に関する教育」の継続実施 ④専門家の招聘による不適合管理に係る教育の実施 ⑤不適合判定基準（ガイドライン）の設定（当面、判定に迷った場合は不適合と判定） ⑥不適合判定基準（ガイドライン）の委員への教育
有効性評価の視点	不適合管理システム理解の自己評価、不適合に係る情報が不適合判定検討会にインプットされているか、またインプットされた情報が適切に不適合判定されているか、をもって目的が達成されていることを確認する。 ←　評価者：品質保証センター所長
確認事項	・　本対策の有効性評価について、以下のとおり説明を受けた。 ➢　不適合判定検討会の審議状況から、審議件数が 755 件（従来は 100 件程度/年）で、不適合未満の情報まで幅広く審議されていること、及び 12/17 に実施したセルフチェックの結果から、本対策を有効と評価している。 ➢　セルフチェックでは 10/1 から 11/30 に「不適合管理不要」と判定した 99 件が対象とされ、「不適合管理要」と再判定した案件はなかった。 ➢　不適合判定基準（ガイドライン）の一例として、浸透探傷検査により指示模様が確認された場合には、設計・建設規格を満足していなければ、不適合管理（識別）を行う取扱いとした。

直接原因に対する再発防止対策の有効性評価

ＡＰ１（１５）　不適合管理・是正処置プロセスの改善

再発防止対策	【対策済】不適合管理に係る手順を見直し、不適合管理検討会にて審議するプロセスを追加する。
目的	複数の課にまたがる場合の不適合管理の所管を明確にすること。
関連手順書	島根原子力発電所不適合管理・是正処置手順書
具体的な方策（手順書記載内容等）	①【平成 20 年 2 月対策済】不適合管理に係る手順を見直し、「不適合管理検討会運用の手順」を新規制定し、不適合管理の所管、対策を含め、不適合管理検討会で審議するようにする。
有効性評価の視点	複数の課にまたがる不適合は不適合管理検討会で所管が明確にされている件名があることをもって目的が達成されていることを確認する。 ←　評価者：品質保証センター所長
確認事項	**・　本対策の有効性評価について、以下のとおり説明を受けた。** **➢　保守管理の不備事案発生以前からの実施済みの対策であることから、従前からの運用実績により評価を行い、複数の課にまたがる不適合が不適合管理検討会で所管が明確にされている件名があることから、本対策を有効と評価している。** **➢　新たに設置した不適合判定検討会では、審議により担当課を決めることとしており、複数の課にまたがる不適合の所管があいまいになることはないと評価している。**

ＡＰ１（１６）　不適合管理・是正処置プロセスの改善

再発防止対策	【対策済】不適合管理、是正処置の検討の仕組みを見直し、不適合管理検討会、是正処置検討会を設置する。
目的	品質保証センターが不適合管理や是正処置に関与すること。
関連手順書	島根原子力発電所不適合処置・是正処置手順書
具体的な方策（手順書記載内容等）	【平成 20 年 2 月対策済】①「不適合管理検討会」および「是正処置検討会」を設置し、それぞれの検討会の事務局を品質保証センターが行うこととする。また、それぞれの運用の手順書を作成する。
有効性評価の視点	品質保証センターが不適合管理や是正処置に関与していることをもって目的が達成されていることを確認する。 ←　評価者：品質保証センター所長
確認事項	**・　本対策の有効性評価について、以下のとおり説明を受けた。** **➢　保守管理の不備事案発生以前からの実施済みの対策であることから、従前からの運用実績により評価を行い、品質保証センターが不適合管理や是正処置に関与していることから、本対策を有効と評価している。**

直接原因に対する再発防止対策の有効性評価

ＡＰ１（１７）　不適合管理・是正処置プロセスの改善

再発防止対策	【対策済】不適合管理、是正処置に係る手順を見直し、是正処置のレビューのプロセスを明確化、直接原因分析に係るプロセスを明確化する。
目的	原因分析及び是正処置に係る手順を明確にし、適正な原因分析を行うことにより、是正処置を確実に実施する。
関連手順書	島根原子力発電所不適合管理・是正処置手順書
具体的な方策（手順書記載内容等）	【平成 20 年 6 月対策済】①是正処置の有効性のレビューとして、同様の不適合が発生していないかどうかをレビューする手順を「島根原子力発電所不適合管理・是正処置手順書」に記載する。 【平成 20 年 6 月対策済】②直接原因分析に係る手順を「直接原因分析マニュアル」に記載する。
有効性評価の視点	原因分析、是正処置の計画に品質保証センターが支援していること、是正処置の有効性評価において、再発事例がないことをもって、目的が達成されていることを確認する。　←　評価者：品質保証センター所長
確認事項	**・　本対策の有効性評価について、以下のとおり説明を受けた。** **➢　保守管理の不備事案発生以前からの実施済みの対策であることから、従前からの運用実績により評価を行い、原因分析、是正処置の計画を品質保証センターが支援していること、是正処置の有効性評価において、不適合の再発事例は確認されていないことから、本対策を有効と評価している。**

ＡＰ１（１８）　不適合管理・是正処置プロセスの改善

再発防止対策	【対策済】ＱＭＳ高度化活動において、不適合管理対象を明確化した手順書に改正する。
目的	不適合管理の対象を明確にし、確実に不適合管理を監視する。
関連手順書	島根原子力発電所不適合管理・是正処置手順書
具体的な方策（手順書記載内容等）	【平成 20 年 2 月対策済】①不適合判定が明確になるよう「不適合管理判定表」を、また不適合管理の対象外の事象がわかるように「不適合管理対処外事象」の一覧表を「島根原子力発電所不適合管理・是正処置手順書」に記載する。
有効性評価の視点	不適合管理対象が明確になっていることを確認すること、不適合管理の実施件数（前年度比により件数が増加していること、および「不適合判定検討会」に持ち込まれる事案について、今まであがっていないレベルの懸案が含まれていることをもって、目的が達成されていることを確認する。 ←　評価者：品質保証センター所長
確認事項	**・　本対策の有効性評価について、以下のとおり説明を受けた。** **➢　保守管理の不備事案発生以前からの実施済みの対策であり、不適合管理対象が明確になっていること、不適合管理の実施件数が増加しており、今まであがっていないレベルの懸案が不適合判定検討会に持ち込まれていることから、本対策の目的が達成されており、本対策を有効と評価している。**

直接原因に対する再発防止対策の有効性評価

ＡＰ１（１９）　保全計画の策定プロセスの改善

再発防止対策	保安運営委員会の審議が終了していることを確認できること及び判断基準を明確にするよう「『点検計画・点検計画表』策定・変更書」の様式を見直す。
目的	保安運営委員会の審議対象事項を適切に審議できるように管理する。
関連手順書	点検計画作成・運用手順書
具体的な方策（手順書記載内容等）	①「点検計画」の変更のうち、保安運営委員会での審議事項に該当しないものを「点検計画作成・運用手順書」で明確にするとともに、「点検計画」策定・変更書の様式で稟議の流れを明確にする。
有効性評価の視点	点検計画を策定・変更する場合、その内容に応じて、保安運営委員会にて「『点検計画・点検計画表』策定・変更書」により審議されていることを確認する。（『点検計画・点検計画表』策定・変更書により、保安運営委員会への審議漏れがないことを確認する）　← 評価者：保修管理課長
確認事項	**・ 本対策の有効性評価について、以下のとおり説明を受けた。** **➢ 「点検計画」策定・変更書を全数確認し、本対策を有効と評価している。** **➢ 保全内容の妥当性の詳細なエビデンスは各課で保管している。** **➢ 41 件の「点検計画」策定・変更書のうち 14 件については保安運営委員会での審議不要とされているが、いずれも審議不要の要件に該当している。** **➢ 保修管理課長は「点検計画」策定・変更書に添付された「保全内容決定表」により保全内容の妥当性確認が行われていることを確認している。** **➢ 原子炉主任技術者への通知は「点検計画」策定・変更書を供覧することにより行われている。**

ＡＰ１（２０）　保全計画の作成プロセスの改善

再発防止対策	「点検計画表」から保全計画へ転記をする際には、ダブルチェックをし、見落としを防止する旨ＱＭＳ文書に明記する。
目的	点検計画表の内容を、間違いなく保全計画に反映する。
関連手順書	保守管理要領
具体的な方策（手順書記載内容等）	①保全計画書の記載内容は、保全活動管理指標の監視計画、点検の計画（点検計画および点検計画表）、補修、取替および改造計画および特別な保全計画並びに保全の実施段階における原子炉の安全性の確認結果に伴う保安規定に関する工程表をもとに作成し、ダブルチェックする。
有効性評価の視点	ダブルチェックし、点検計画表からの転記ミスがないことをダブルチェックした記録から確認する。 ← 評価者：保修管理課長
確認事項	**・ 本対策の有効性評価について、以下のとおり説明を受けた。** **➢ 9 月末までの期間に行われた 1 号機第 29 保全サイクルの保全計画作成にあたって、ダブルチェックを実施した結果の記録を確認し、転記ミスが防止されていることから、本対策を有効と評価している。** **➢ ダブルチェックのうち、1 次チェックは設備主管課が、2 次チェックは保修管理課が実施している。**

直接原因に対する再発防止対策の有効性評価

ＡＰ１（２１）　保全の実施プロセスの改善

再発防止対策	物品検収時に行う、受入検査完了の押印、納品書の受領及び物品検収報告書の作成に落ちがないようチェックシートにより確認する旨「工事業務管理手順書」に明記する。
目的	物品検収時の管理（報告書作成等）を適切に行う。
関連手順書	工事業務管理手順書
具体的な方策（手順書記載内容等）	①『物品購入請求整理簿チェックシート』を「工事業務管理手順書」に添付する。 ②特に重要な工事は様式－８「物品検収報告書」を作成する。 ③特に重要な工事以外の工事は「納品書兼請求書」に受入検査年月日・検査項目・検査結果・担当者を記入し受入検査記録とする。 ④物品購入請求整理簿チェックシートにより物品検収の確認を行う。
有効性評価の視点	物品購入請求票整理簿チェックシートにより物品検収の確認が行われていることを確認する。 ←　評価者：保修管理課長
確認事項	・　本対策の有効性評価について、以下のとおり説明を受けた。 ➢　物品購入請求整理簿チェックシートを抜き取りで確認するとともに、聴き取り調査を行った結果、同チェックシートにより物品検収の確認が行われていることから、本対策を有効と評価している。 ➢　物品購入の発注を行った際に発行される発注番号により、物品検収書や納品書兼請求書は物品購入請求整理簿チェックシートと紐付けされている。

別添３

第 6 回立入調査時確認事項
平成 23 年 2 月 15 日実施

原子力部門戦略会議について

（原子力部門の業務運営の仕組みの強化）

（原子力部門戦略会議の活動状況）

・「原子力部門戦略会議」の第 6 回～第 15 回開催状況について確認した。本会議においては、原子力部門の重要課題に対応するため設置したワーキングや、規制当局からの制度変更に対し適切に対応するために設置した「原子力安全情報検討会」の活動状況、役員との意見交換での発電所員の意見に対する対応、保守管理の不備等に対する再発防止対策などについて確認・指示が行われており、本会議の内容については経営会議及び電源事業本部運営会議への報告が当初の計画より多く行われていることを確認した。また、「平成２２年度原子力部門戦略会議重要課題整理表」を作成し、原子力部門の重要課題についての影響度、難易度、複数部署に関わるかなどの共通性などの評価、進捗や実施時期の管理を行っていることを確認した。「第 6 回～第 15 回原子力部門戦略会議」の活動内容については下記のとおり。

- 第 6 回：平成 22 年 9 月 14 日
  - □ 経営層と発電所員との意見交換内容（人事、教育、保守管理業務および体制、協力会社との役割等）について報告があり、詳細な内容を確認し、スピード感と内容の軽重を考えて対応方針を決定するなどを指示。
  - □ 島根原子力発電所３号機試運転開始に伴う組織体制について審議。
  - □ 保守管理の不備に関する再発防止対策の各アクションプラン（直接原因に対する対策、原子力部門の業務運営の仕組みの強化、不適合管理プロセスの改善、原子力安全文化醸成活動の推進、その他の取り組み、保安規定変更命令対応）について状況報告があり、内容を確認。
  - □ 保修部門要員の育成支援について、保修関係若年者向けにＱＭＳに関する教育を実施する方向で調整中であること、講師や技術面育成の為の技術者派遣について検討していることを報告。

- 第 7 回：平成 22 年 9 月 22 日
  - □ 島根原子力発電所における不適合情報のホームページ公開について報告が為され、公開状況を適宜確認し、公開方法の改善や体制面等で審議すべき事項が生じれば改めて提起することを指示。
  - □ 点検計画・計画表見直しワーキングの活動状況について報告。自治体への対応状況や、点検計画・計画表の見直しについて、本社と発電所とでよく

連携をとって対応する旨指示。

- ☐ 業務プロセス改善ワーキングの活動状況について報告。他社調査を予定していることなどを報告。
- ☐ 役員との意見交換会について報告があり、「工事部門と検査部門で業務分担を分けてはどうか」、という意見について、社・他社の失敗事例を踏まえて慎重に検討する旨指示。また、検討結果は理由も付して（提案者に）フィードバックする旨指示。
- ☐ 原子力安全情報検討会の活動状況について審議。
- ☐ 保修部門要員の育成支援について検討状況を審議。
- ☐ 点検不備問題に係る課題のひとつである「保修部門の強化」については、原子力部門全体が一致団結する意気込みをもって一緒にやっていく体制で取り組むよう指示。

- ➢ 第 8 回：平成 22 年 10 月 7 日
  - ☐ 保守管理の不備に関する再発防止対策の各アクションプラン（直接原因に対する対策、原子力部門の業務運営の仕組みの強化、不適合管理プロセスの改善、原子力安全文化醸成活動の推進、その他の取り組み、保安規定変更命令対応）について状況報告があり、進捗状況、内容について問題無いことを確認。
- ➢ 第 9 回：平成 22 年 10 月 19 日
  - ☐ 島根原子力発電所２号機の今後の対応について審議。
  - ☐ 第６回原子力安全情報検討会の活動状況について審議。
  - ☐ 日本原子力技術協会からの「島根原子力発電所の点検不備問題に係る原因分析に対する支援活動報告書」について審議。
  - ☐ 島根原子力発電所３号機の保安規定変更申請などのスケジュールについて審議。
- ➢ 第 10 回：平成 22 年 11 月 2 日
  - ☐ ３号初回定検対応検討ＷＧの活動状況について審議。
  - ☐ 業務プロセス改善ＷＧの活動状況について審議。業務プロセス改善ＷＧ以外にも、現場の声をヒアリングする場（例：役員との意見交換等）が複数あるため、相互の連携をよく取り、効率的に進める。
  - ☐ 点検計画・計画表見直しＷＧの活動状況について審議。点検計画・計画表の見直し方針を本部運営会議、経営会議に諮り、承認を得た後に作業に着手する。
  - ☐ 保守管理の不備に関する再発防止対策の各アクションプラン（直接原因に対する対策、原子力部門の業務運営の仕組みの強化、不適合管理プロセス

の改善、原子力安全文化醸成活動の推進、その他の取り組み、保安規定変更命令対応）について状況報告があり、進捗状況、内容について問題無いことを確認。

- ☐ 保修部門の充実・強化（余裕を持って仕事ができるようにする）ＷＧの設置（案）について審議。
- ☐ 第７回、第８回原子力安全情報検討会の活動状況について報告。

- ➢ 第 11 回：平成 22 年 11 月 9 日
  - ☐ 日本原子力技術協会からの「島根原子力発電所の点検不備問題に係る原因分析に対する支援活動報告書」に対する対応方針（案）について、スケジュール感を明確にすることや検討メンバー構成などについて審議。
  - ☐ ＱＭＳ基礎教育の実施計画（案）について、受講対象者の範囲を明確にして実効性のあるものにすること、建設所も受講対象とすることなどを審議。
  - ☐ 平成 22 年度経営層と社員との意見交換における意見・要望等への対応について審議。個人的なアイディアレベルの意見であっても、「見える化」の観点から集約・仕分けを行い、出てきた意見や提案について、結果を確実に提案者へフィードバックする手法などについて審議。
  - ☐ 自治体申し入れに関する対応について、対応部署及び対応方針について審議。
  - ☐ 島根原子力建設所の発電所移行に関する整理状況について審議。
  - ☐ ３号初回定検対応検討ＷＧの定期事業者検査要領書作成について、方針検討状況を報告。

- ➢ 第 12 回：平成 22 年 11 月 26 日
  - ☐ 保守管理の不備に関する再発防止対策の各アクションプラン（直接原因に対する対策、原子力部門の業務運営の仕組みの強化、不適合管理プロセスの改善、原子力安全文化醸成活動の推進、その他の取り組み）について状況報告があり、進捗状況、内容について問題無いことを確認。
  - ☐ 自治体申し入れに関する対応について、対応方針等を審議。
  - ☐ 日本原子力技術協会からの「島根原子力発電所の点検不備問題に係る原因分析に対する支援活動報告書」に対する対応方針（案）について、本件を原子力部門戦略会議の重要課題とすること、同会議に下部ワーキング「工事業務管理手順書見直しワーキング」を設置し対応することなどを決定。
  - ☐ 平成 22 年度経営層と社員との意見交換における意見・要望等への対応状況を、社内向けホームページに掲載し、全員にメールにて通知するなど、活動状況を社員に共有する方法を決定。また、意見・要望等に対しての対応方針等について審議。
  - ☐ ＱＭＳ基礎教育の実施計画（案）について、前回会議の際、受講対象者の

ターゲットを明確化するよう指示が為された事に対するフォロー実施について了承。
- 島根原子力建設所３号機試運転開始に伴う電源事業本部組織細則等の変更について了承。
- 第９回原子力安全情報検討会の活動状況について報告。
- 島根原子力建設所の発電所移行に関して審議。
- 統合型保全システム（ＥＡＭ）の現状と今後の対応について、11 月 25 日に開催した本部運営会議にて審議した内容をフォローし、経営会議に諮る事などを審議。

➢ 第 13 回：平成 22 年 12 月 21 日
  - 保守管理の不備に関する再発防止対策の各アクションプラン（直接原因に対する対策、原子力部門の業務運営の仕組みの強化、不適合管理プロセスの改善、原子力安全文化醸成活動の推進、その他の取り組み）について状況報告があり、進捗状況、内容について問題無いことを確認。また、自治体の申し入れ※により、ＡＰ５「その他の取り組み」についても公開する方向で調整する。
    ※申し入れ内容：発電所の安全性・信頼性を更に向上させる取り組みなどについて、広報活動を強化し、市民に対して積極的に情報提供を行うこと。具体的な取り組みとしては、点検計画表の継続的な見直しや、ＥＡＭ（統合型保全システム）の整備、業務プロセス改善に係る活動状況等。
  - 原子力保修部門の充実・強化体制の構築について、保修部門のあり方検討ワーキングと保修部門充実・強化ワーキング設置について承認。
  - 日本原子力技術協会からの「島根原子力発電所の点検不備問題に係る原因分析に対する支援活動報告書」に対する対応方針（案）について、各助言の対応担当部署はそれぞれアクションプランを策定し、策定完了後、本部運営会議に報告する。また、同会議の下部ワーキングである「工事業務管理手順書見直しワーキング」のアクションプランを承認。
  - 平成 22 年度経営層と社員との意見交換における意見・要望等への対応について審議。意見・要望の取りまとめ内容について、原子力品質保証にて再度ブラッシュアップすることを指示。また、発言者に対する回答は、発言者の納得感が得られる表現にすべき等、指示。
  - 第１０回、第１１回原子力安全情報検討会の活動状況について報告。
  - 「品質マネジメントシステム基礎研修会」について紹介。
  - 点検計画表の再構築および統合型保全システム（ＥＡＭ）の今後の対応について、審議を行い、本部運営会議・経営会議に諮る事を決定。考査部門の指摘を踏まえ、検討体制について、責任の所在を明確にするよう指示。

- ➢ 第 14 回：平成 23 年 1 月 14 日
  - □ 保守管理の不備に関する再発防止対策の各アクションプラン（直接原因に対する対策、原子力部門の業務運営の仕組みの強化、不適合管理プロセスの改善、原子力安全文化醸成活動の推進、その他の取り組み）について状況報告があり、進捗状況、内容について問題無いことを確認。
  - □ 平成 22 年度経営層と社員との意見交換における意見・要望等への対応について、対応状況管理表の記載内容を確認。
  - □ 平成２２年度　原子力部門戦略会議重要課題整理表の状況について確認。

- ➢ 第 15 回：平成 23 年 2 月 2 日
  - □ 保守管理の不備に関する再発防止対策の各アクションプラン（直接原因に対する対策、原子力部門の業務運営の仕組みの強化、不適合管理プロセスの改善、原子力安全文化醸成活動の推進、その他の取り組み）について状況報告があり、進捗状況、内容について問題無いことを確認。アクションプラン１（１５）～（１８）については平成 22 年 12 月末で完了した。各アクションプランについて、3 号機へ展開する事項があるものについては盛り込み、自治体へ提出する。自治体申し入れ事項の対応資料については別途取りまとめる。
  - □ 原子力保修部門の充実・強化体制の構築について了承。重要課題整理票に反映する旨指示。本検討について協力会社の声をしっかり聞くことは重要である。
  - □ H22 資源マネジメントレビュー結果への対応策（教育検討体制）について了承。品質保証委員会に諮り、手順書を改正する旨指示。
  - □ 工事業務管理手順書見直しワーキングの進捗状況について、スケジュールを 1 ヶ月延長する見直し案について了承。本当に使いやすい手順書の完成が目標なので、必要な機関を確保して確実に実施すること、所員に確実に浸透させるため、議論の中身、改正の観点など、整理して所員へ伝えること、過去の経験に基づいたノウハウが失われないような工夫をすることなどを指示。
  - □ 平成 22 年度経営層と社員との意見交換における意見・要望等への対応について、対応状況管理表の記載内容を確認・修正。
  - □ 第１２回原子力安全情報検討会の活動状況について報告。原子力安全情報検討会に対して検討内容の充実等を指示。

（原子力部門戦略会議の下部ワーキングの活動状況）

- ・ 原子力部門の重要課題に対応するため、原子力部門戦略会議の下部に設置したワーキングの活動状況を確認した。
  - ➢ 「業務プロセス改善ワーキング」（確認結果の詳細については別添３－１参

照）

- 「工事業務管理手順書見直しワーキング」（確認結果の詳細については別添３－２参照）
- 「保修部門のあり方検討ワーキング」、「保修部門　充実・強化サブ・ワーキング」（確認結果の詳細については別添３－３参照）

（原子力部門戦略会議に対する自己評価）

・ 本会議については中間段階での自己評価（平成 23 年 1 月 14 日）を実施しており、以下のことから中間段階では有効に機能していると評価していることを確認した。
  - 原子力部門戦略会議重要課題整理表で課題を整理し、5 つの重要課題についてワーキングを設置し活動するとともに、その進捗状況の報告を受け、必要な指示を行っている。
  - 平成 22 年 8 月から平成 23 年 1 月までに本会議を 14 回開催し、重要事項について電源事業本部運営会議に 10 回、経営会議に 6 回と、当初の計画以上の報告を行うとともに、指示についても反映されている。

※ 「原子力部門戦略会議」の活動状況や有効性評価について、今後も確認を行うこととする。

別添３－１

第 6 回立入調査時確認事項
平成 23 年 2 月 15 日実施

業務プロセス改善に係る検討状況について

（業務プロセス改善ワーキング）

原子力部門戦略会議にて課題･問題点の把握や適切な処置を行うべき重要課題については、ワーキングを設置し活動を行うこととしているが、発電所における業務運営のマネジメントの問題点を解決するため、「業務プロセス改善ワーキング」を平成 22 年 6 月 29 日に設置、活動を実施している。

今回の立入調査では、第 4 回立入調査時からの業務プロセス改善ワーキングの活動状況、検討状況について確認した。確認の内容は下記のとおり。

（業務ヒアリング等、問題点についての調査）

・ 所員への業務ヒアリングは 9 月 17 日に終了し、結果のスクリーニング（整理等）を実施済み。
・ 業務プロセス改善の為の情報とするため、12 月 6 日から 14 日の間で業務運営マネジメントに関する他社事例の調査（東北電力・四国電力）を実施。
・ 業務ヒアリングの結果である約 5,000 件の意見を整理し、その結果を 25 分類、約 200 件の課題に整理し、原子力強化プロジェクトと連携して短期間で解決可能な課題、中長期的な課題、他部門にわたる課題に分類を実施。

（短期的な課題に対する対応）

・ 業務ヒアリングの中での、「課長に相談したくてもつかまらない」、「課長のスケジュールがわからない」、「部下と定期的に業務について会話する機会を設けていない」などの意見に対し、短期間で解決可能な課題に対する改善策として下記の施策を実施。
  - ロ 課長の「着席コアタイム」の設定（平成 23 年 1 月 5 日開始）
    課員とのコミュニケーションタイムとして毎日 13:00～14:00 の間、ライン課長（課の総責任者）は自席で執務。着席コアタイムには他課との会議等は行わないことを所内で申し合わせ。
  - ロ スケジュール機能の有効活用（平成 23 年 1 月 5 日開始）
    所長、副所長、各部長、各次長、ライン課長は、所員が予定を容易に確認できるよう、ポータルメニューの個人スケジュール表※を必ず入力。

※企業内ネットワークにスケジュール表を設け、パソコン上で誰にでも閲覧できるようにしている

・ 業務ヒアリングの中で、「電気事業法や原子炉等規制法以外の法令や条例の改正を追うのは大変である」などの意見に対する改善策として、中国電力が契約している「法令データベース※」という社外のシステムを活用するため、発電所での操作説明会を開催。

※ 法令条文の検索を安易にし、法改正の情報を自動的にメール通知するなどの機能を持つシステム

（社内での情報共有）

・ 上記、発電所内における業務プロセス改善ワーキングの活動状況、改善事項等について、社内ホームページ上で紹介している

（中長期的な課題に対する対応）

・ 中長期的な課題、他部門にわたる課題については、課題解決に係る優先順位、検討の方向性、検討実施部署及び対策案等を検討し、別途構築する業務プロセス改善を進めていくための仕組みに諮る。
・ 将来にわたる業務プロセス改善に係る仕組みの構築や、発電所自らが行実のプロセスを見直し、改善を進めていく仕組み（ステアリング会議、保修部門充実・強化ワーキングの設置）を検討していることを確認した。

別添３－２

第6回立入調査時確認事項
平成23年2月15日実施

工事業務管理手順書見直しワーキングについて

「工事業務管理手順書」を、経験の浅い若年層を含む現場の実務者にとって使いやすいものにするため、問題点を洗い出し、短期・中長期対応の方向性を策定する「工事業務管理手順書見直しワーキング・グループ」を設置、活動していることを確認した。確認の内容は下記のとおり。

・ ワーキング・グループは、現場実務者（経験の浅い若年層でも）にとって使い易いものにするため，使い易さの観点から問題点を洗い出し，短期・中長期対応の方向性を策定し，最小限必要な短期的対応の手順書構成案を作成し，発電所に提案するとのことであった。
・ 検討にあたっては、発電所員からのヒアリング結果や日本原子力技術協会からの助言[※1]などを踏まえ実施する。
・ ワーキングは平成22年12月10日より原則週1回実施されており、2月9日までに9回のワーキングが開催されていることを確認した。また、検討状況について原子力部門戦略会議への報告を計2回実施していることを確認した。
・ 検討のスケジュールについて、当初2月中に対応の方向性を策定する予定であったが、1ヶ月遅れる旨、2月2日の原子力部門戦略会議に報告し了承されたことを確認した。「本当に使いやすい手順書の完成が目標であり、必要な期間を確保して実施する」とのこと。
・ 2月9日開催の第9回ワーキングまでに、手順書の問題点を整理し、発電所にレビューする資料の骨子を作成したとのこと。

※1　社団法人日本原子力技術協会は、中国電力からの原因分析及び再発防止対策に関する支援要請（H22年4月9日付）に対して支援活動を行い、原因分析、再発防止対策の評価などまとめた報告書「島根原子力発電所の点検不備問題に係る原因分析に対する支援活動報告書」を作成。工事業務管理手順書に関する日本原子力技術協会からの主な助言内容は下記のとおり。
- ➢ 手順書記載内容に関係する部署や具体的な業務の内容を明記するなど、責任と権限の更なる明確化を行うこと。
- ➢ 文書構成が複雑で保修部門に新規に配属された社員にとって難解な手順書となっていることから、文書の構成を抜本的に見直すこと

別添３－３

第６回立入調査時確認事項
平成 23 年 2 月 15 日実施

原子力保修部門の充実・強化体制の構築について

（保修部門のあり方検討ワーキング／保修部門　充実・強化サブ・ワーキング」

現状の保修部門は、数年前からの定期事業者検査制度への対応や、今回の点検不備問題への対応のため、慢性的な繁忙状態にあるため、早急にこの状態を改善すると共に、上関を見据えた中長期的な課題への対応を検討する必要があるとのこと。これら保修部門の課題を整理し、対応策を検討、実施するため、原子力部門戦略会議の下部組織として「保修部門のあり方検討ワーキング」、「保修部門　充実・強化サブ・ワーキング」の設置を検討し、２月２日の原子力部門戦略会議にて了承されていることを確認した。

新しく設置されたワーキングの活動内容（概要）は下記のとおり。

・ 保修部門のあり方検討ワーキング

協力会社との役割分担を含め、上関も見据えた中長期的な原子力発電所保修部門の課題について対応策を検討。検討を開始するにあたって、既知あるいは今後想定される課題をピックアップし、個々の課題についてアクションプランを策定する。なお、検討範囲は保修部門に関係する課題であり、発電所の業務運営全般の課題を検討する業務プロセス改善ワーキングと連携を密にし、検討内容に重複がないように調整するとのこと。

中長期的（H23～H30 目途）な課題の例としては下記のとおり。

- 島根１号機運転開始 40 年目ＰＬＭ（高経年化に関する健全性評価）の確実な評価、実施
- 運転中保全活動（ＯＬＭ）導入時期検討
- ＥＡＭ関連課題（ＥＡＭ機能改良、ＥＡＭ有効利用による状態監視保全検討）
- 実効性を高めた要員育成計画検討
- 協力会社との連携強化策検討

・ 保修部門　充実・強化サブ・ワーキング

現在提起されている特定の課題について速やかに対応するため本サブ・ワーキングを設置。今後、状況によって検討事項を追加するとのこと。現在のところの検討課題は下記のとおり。

- 検査専門担当の設置等、業務分割策検討、実施

現在発電所で行われている検査対応にあたって、検査部門と保全部門を分離するなど、経験・知識・ノウハウ等の蓄積による検査対応業務の効率化を図る。

- 保修管理課の保修部統括機能の強化策検討、実施

保修部全体の業務が効率的に実施できるようにするため、保修管理課の統括機能を更に強化する。

別添４

第 6 回立入調査時確認事項
平成 23 年 2 月 15 日実施

原子力安全情報検討会議について

（原子力部門の業務運営の仕組みの強化）

（原子力部門戦略会議の活動状況）

- 「原子力安全情報検討会」の第 6 回～第 12 回開催状況について確認した。本検討会においては、原子力安全・保安院からの指示文書、注意喚起文書など、原子力安全情報への対応を検討するとともに、定期的に原子力部門戦略会議に報告するなど、定められた運営の内容に沿って活動していることを確認した。活動の内容については下記のとおり。

  - 第 6 回：平成 22 年 10 月 12 日
    - □ 原子力安全・保安院からの指示文書「株式会社首藤バルブ製作所にて製造された弁の原子力施設における設置状況について（指示）」の対応について審議。調査計画書を作成することとし、計画・実施の担当部署を定めた。
  - 第 7 回：平成 22 年 10 月 20 日
    - □ 原子力安全・保安院からの指示文書「株式会社首藤バルブ製作所にて製造された弁の原子力施設における設置状況について（指示）」の対応状況について審議。調査報告書提出に向けた工程ならびに調査体制等について確認。
  - 第 8 回：平成 22 年 10 月 25 日
    - □ 他の原子力発電所で発生した事象の水平展開（原子力安全・保安院からの注意喚起文書）について対応を検討。
  - 第 9 回：平成 22 年 11 月 19 日
    - □ 原子力安全・保安院からの指示文書「供用期間中検査の適切な実施について（指示）」に対する再発防止対策をまとめ、原子力安全・保安院へ報告するにあたり、体制・スケジュールを確認。
    - □ 島根原子力発電所に設置されている（株）首藤バルブ製弁への今後の対応方針について確認し、発電所・建設所においてこの方針に基づき予防措置を実施していくことを確認。（報告書は 11 月 16 日に原子力安全・保安院へ提出済み）
  - 第 10 回：平成 22 年 11 月 29 日

- □ (株)首藤バルブ製弁の対応に係る報告書に記載した「調達管理プロセスの改善の検討」について、担当部署を確認。
- □ 実用発電用原子炉の設置、運転等に関する規則の一部改正に関して、島根原子力発電所では新たな対応は発生しないことを確認。

➢ 第11回：平成22年12月14日
- □ 原子力安全・保安院からの指示文書「供用期間中検査の適切な実施について（指示)」に対する報告書「供用期間中検査の適切な実施に関する報告書（12月15日原子力安全・保安院に提出）に基づく今後の対応について、スケジュール、主管箇所を確認。また、ＩＳＩ（供用期間中検査）計画管理手引書の準備状況他の確認を本検討会で行っていく旨決定。

➢ 第12回：平成23年1月20日
- □ 供用期間中検査の適切な実施について、ＩＳＩ管理体制の見直し検討について原子力部門戦略会議に付議することを確認。また、ＩＳＩ計画管理手引書を保安規定に追加するスケジュールを確認。

（原子力安全情報検討会議に対する自己評価）

・ 本検討会については中間段階での自己評価（平成23年1月14日）を実施しており、以下のことから中間段階では有効に機能していると評価していることを確認した。
  - ➢ 管理表で全ての安全情報を管理し、内容に応じて検討会を適切に開催している。
  - ➢ 安全情報検討会での全ての審議事項を原子力部門戦略会議に報告し、指示事項の反映を行っている。

※「原子力安全情報検討会」の活動状況や有効性評価について、今後も確認を行うこととする。

別添５

第6回立入調査時確認事項
平成23年2月15日実施

発電所における統括機能の強化（部制の導入）について

（原子力部門の業務運営の仕組みの強化）

（部制の導入に対する自己評価）

・ 品質保証部門及び保修部門の各関係課を統括する部制の導入については、中間段階での自己評価（平成23年1月14日）を実施しており、以下のことから中間段階では有効に機能していると評価していることを確認した。
   - ➢ 手順書により、責任と権限を明確にしている。
   - ➢ 不適合グレード判定や調達関係書類の承認等で所長権限を部長へ委譲するなど、業務の流れを改善している。

※「部制の導入」の有効性評価について、今後も確認を行うこととする。

別添６

第 6 回立入調査時確認事項
平成 23 年 2 月 15 日実施

不適合管理プロセスの改善について

- 12 月 17 日に実施されたセルフチェックについては、前回立入調査時に口頭で説明を受けていたが、この内容について不適合判定検討会の議事録等により確認を行った。
    - ➢ 12/17 に実施されたセルフチェックでは 10 月 1 日から 11 月 30 日に「不適合管理不要」と判定した 99 件が対象とされ、「不適合管理要」と再判定した案件はなかった。

- 本対策についての有効性評価は、「不適合管理の実施件数（前年度比により件数）が増加していること、不適合判定検討会に持ち込まれる事案について、今まであがっていないレベルの懸案が含まれていること。」「不適合判定検討会で不適合でないと判断した事象を再チェックし、不適合と判断すべき事象が含まれていないことを四半期に一回確認する。」ことで、目標が達成されていることを確認するとされているが、12 月末までの運用実績から、以下のとおり評価されていることを確認した。
    - ➢ 不適合管理の実施件数については、前年度合計 122 件に対し 8 月から 11 月の合計で 755 件であること。そのうち不適合管理不要として判定されたものが 180 件あり、不適合管理未満の情報の吸い上げもされていることから不適合判定検討会が有効に機能している。
    - ➢ 12/17 実施されたセルフチェックで、「不適合管理要」と再判定した案件がなかったことから本対策は有効に機能している。

別添７

第６回立入調査時確認事項
平成 23 年 2 月 15 日実施

原子力安全文化醸成活動の推進について

・ 原子力強化プロジェクトの活動状況及び原子力安全文化醸成施策の実施状況について確認を行った。確認内容は下記のとおり。

➢ 職場話し合い研修（第３回）

第５回立入調査時に確認※した計画に従って、第３回職場話し合い研修を実施していることを確認した。（話し合い研修での主な意見については別添７－１参照）

①実施期間：平成 22 年 12 月 20 日～平成 23 年 2 月 10 日

なお、研修後に実施したアンケートによれば、ルールを守る大切さを理解できたとする社員が 99%、7 月以降の取り組みにより自分の意識や行動が変わって来たという社員が 91%であったなど、一定の効果があったと判断している旨の説明を受けた。

➢ 地元意見の職場共有

発電所社員が実施した、「全戸訪問」、「地元定例訪問」、「見学会への同席」、「原子力関係テーブルトークへの参加」、「地元行事・イベントへの参加」、「ボランティアへの参加」の際、市民から出た意見等について、職場会議や朝礼などの場で情報共有していることを確認した。なお、内容については実施報告書として原子力強化プロジェクトへ月に１回報告することとしており、９月～１２月分の報告書の内容を確認した。

➢ 役員と発電所員の意見交換

役員と発電所員の意見交換の内容は、「意見交換対応状況管理表」を作成し内容及び原子力部門戦略会議への付議年月日を管理していることを確認した。意見交換出席者からの主な意見の概要は別添７－２のとおり。

➢ 原子力関係者ＳＮＳ「わいがやＥーねっと」

平成 22 年 12 月 24 日より運用開始されている「わいがやＥーねっと」の運用状況について確認した。現在はプロフィールや日記などを登録しながら利用者が慣れる段階（ステップ１）としているが、徐々に人のつながりを深め、目標や業務状況を共有し仕事に活かすステップへと深化させていく計画。2 月 14 日時点で、パソコン上で情報共有を行う場（コミュニティ）は業務関係で 2 つ、地域活動・ボランティア関係で 1 つ、一般（趣味・サークル等）で 4 つ設置されており、あ

る職場においては、昼・夜勤務者の情報交換、原子力に関する疑問を解決するための質問箱、職場掲示板、検査に関する気づき事項の備忘録等を作成し、積極的に活用する職場も出てきている。

➢ 原子力安全文化醸成研修会

平成 22 年 12 月に、原子力安全文化醸成研修会を 2 回開催していることを確認した。今回の講師の選定にあたっては、島根原子力発電所の保守管理の不備問題をよく理解している原子力安全文化有識者会議の社外委員とし､委員の専門分野による観点からテーマを決定したとのこと。

- □ 原子力安全文化有識者会議の社外委員でもある中谷内氏（社会心理学）を招き、今回の保守管理の不備問題が中国電力の信頼を失墜させるものであったことから、如何に信頼を回復していくかについての研修を実施。実施後のアンケートでは 95%の受講者が「理解できた」、99%が「参考になった」と回答していることを確認した。
  ①実施日時：平成 22 年 12 月 3 日
  ②テ ー マ：信頼の仕組みとその心の基盤
- □ 原子力安全文化有識者会議の社外委員でもある樋口氏（失敗学会理事）を招き、「島根原子力点検不備事案から学ぶ」をテーマに研修を実施。実施後のアンケートでは 98%の受講者が「理解できた」、100%が「参考になった」と回答していることを確認した。
  ①実施日時：平成 22 年 12 月 8 日
  ②テ ー マ：島根原子力点検不備事案から学ぶ

➢ 全社話し合い研修

島根原子力発電所の点検不備問題に関するお客さまからの意見をもとに、全社（別途話し合い研修を実施している島根原子力本部、発電所、建設所、本社原子力部門を除く）にて話し合い研修を実施していることを確認した。実施期間及び話し合いのテーマは下記のとおり。（話し合い研修での主な意見については別添７－３参照）

①実施期間：平成 22 年 11 月 1 日～平成 23 年１月 7 日
②話し合いのテーマ

- □ 今回の点検不備問題やこれに対するお客さまからの声等について、どう受け止めるか。
- □ 当社や自所に対する社会からの要請は何か。それに応えていくために、今後どう取り組んでいくか。

なお､研修後に実施したアンケートによれば､原子力の重要性を再認識したり、お客さまの視点から業務を再点検するのに役立つものであったという社員が 9 割以上であったなど、一定の効果があったと判断している旨の説明を受けた。（備

考：話し合い研修には概ね全社員約9000人が参加したとのこと。

➢ 見学会への対応・同席、定例訪問同行

　発電所社員が実施した、「見学会対応・同席」、「定例訪問同行」の実績報告書（９月～１月分）を確認した。実績及び参加者アンケートについては島根原子力本部から原子力強化プロジェクトへ月に１回報告することとしており、原子力強化プロジェクトがアンケートの集計を行っていることを確認した。

➢ 地元行事への積極参加

　地域イベント（計１０行事：１３２人参加）や清掃活動（計７行事：１８２人参加）などに計３２０人参加していることを確認した。なお、上記以外、出前授業、電気教室などに計１４回（２２人）が参加していることも確認した。（自治会活動や地元行事など社員が個人的に参加する地域行事の状況については把握しないとのこと）

※安全文化醸成活動の状況については今後も逐次確認を行うこととする。

別添７－１

第６回立入調査時確認事項
平成23年2月15日実施

第３回話し合い研修での主な意見（抜粋）

７月以降、様々な安全文化醸成活動を通じて、自分の意識や行動がどのように変わったか、変わりつつあるか、また変わらなかったとしたらどうしてか、などの意見を出し合う。

①変わった、変わりつつある

- 注目されているという意識を、ずっと継続して持ち続けたい。
- あいさつを自ら進んでするようになった。
- 地域の人の視線を感じるようになった。
- グループ目標設定時には、一生懸命達成に向けて取り組むが、日が経つと気持ちが薄れてしまっている。自分の気持ちが薄れていても他の社員が一生懸命取り組んでいれば、刺激される。お客さまはもちろん、お互いが挨拶をしあい継続しなければいけないと改めて感じた。
- 社外の人たちと接するとき、今までより丁寧に接するよう心がけるようになった。
- 発電所としての積極的な取り組みを感じる。（玄関の掲示、パソコンの表示画面等）
- チーム内で話し合う機会が増えた。
- 何事（些細なこと）に対しても自ら積極的に報告する意識が高まった。
- 悪い情報こそ上部へ連絡する必要性を感じた。
- 手順を確認しつつ、他課とも調整を積極的に行うようになった。
- 意見交換は上層部に意見を言えるいい機会。
- 自分たちから一方的に理解してもらいたいと思ってもなかなか難しいと思う。相手の立場を理解しようとして初めて相手もこちらを理解しようと思ってくれる。そこからようやく話し合いや意見交換といった取り組みの意味が出てくると思う。
- 各個人を会社の代表者として地域の皆様は見ているので、責任感を持って行動したい。
- 「わいがやＥ－ねっと」は、個人の声を発するチャンスができたので、よいシステムができたと思っている。
- 正しい判断、正しい行動を常に意識していかなければならないという思いが強くなった。
- 以前よりも、納得して一つひとつ丁寧に業務に取り組むようになった。

- 社長が身近な感じになり、社長のメッセージを強く受け止めることができるようになった。（経営層との距離が近くなった）
- ロビー周りの掲示など、意識しなくても取り組みが目に入るようになっている。
- お客さまの思いはそれぞれである。難しい話を理解してもらうことが重要ではなく、何度も対話をして、良好な関係を築くことが大事。
- 見学対応の際、周辺住民の方が抱いている不安を聞いて、不安を解消する答えが言えなかったので、今後は発電所の事をもっと理解し、不安を取り除くような答えが言えるようにしたい。
- 話し合い研修の都度、原点に立ち返って業務を振り返るようになった。

②変わらなかった、その他

- 変わらなかったと思う。元々安全に対する意識も高かったし、地元行事への積極参加もしている。逆に、何故このような結果になったかと悔いる思いの方が強い。
- もともと、意識して業務に取り組んでいたことなので、これを機に自分が変わったという意識はない。（自分の今までの行動を再チェック、振り返りのきっかけにはなった）
- 社外からの目を意識してはいるが、行動が一歩踏み出せない。
- 戸別訪問など取り組みに参加して色々意見を聞くと、その場では「変えていかないといけない」と思うが、なかなかそういう思いが継続しないと感じている。
- 自分個人として取り組んでいく項目を多く挙げすぎて、忘れてしまったこともあり、もっと絞り込めばよかった。
- これまでの活動を通じて、こうしなければならないという意識はあるが、業務が忙し過ぎて、行動するには至っていない。
- 地元行事に積極的に参加することも大切と感じる。しかし、自分から中国電力社員であることをアピールすることは難しい。（会社として参加できれば・・・）
- 第１回の話し合い研修については、目的を理解し研修することで意識を変えることが出来たと思うが、第２回以降の研修については、研修の意義が薄く感じられる。
- 今回の活動では、お客さまの生の声を聞くことで、業務の中でそれを意識し、あるいは思い出し、自分に問いかけるということに繋げるということにおいては、良いきっかけになった。しかし、今回の取り組みを行ったことで、それが「安全文化醸成」に如何に繋がっているのだろうかと少しモヤモヤした感が残るのも事実。
- ルールを守れ。まじめになれ。意識はあるが、締め付けが厳しいと人間性がなくなり業務が円滑に進められるのか疑問。

③地元との関係

- 地元行事に自らの意志で参加するようになった。
- 地元の方との知り合いが増えた。
- これまで地元行事への参加は「人数合わせ」だと思っていたが、そうではなくなった。
- 応援してくださっている人を裏切れない。今までは頼まれれば仕方なく行事に参加していたが、今年は少し積極的になってきたと思う。
- 地域行事に参加する際に面倒くさいという意識が無くなりつつある。
- 地域の方とふれあって安心感を与えるためには、情報を公開していくことが重要であるという考え方に変わった。
- 自身の行動が「お客さまが感じている中国電力の評価」に繋がると強く認識した。
- 訪問活動では、地元の方が原子力のことをよく理解し考えておられるので、自分たちもしっかり勉強しないといけないと感じており、少しずつ努力している。
- 地元の方は事象が重要なものか、軽微なものかは関係なく、やるべきこと（ルール）を確実に実施することが重要と考えておられることが判った。
- 全戸訪問を実施したことにより、お客さまからの中電への期待、自分たちの置かれている立場等、再認識することができた。
- 周り（地域の方）から見られているという意識があり、中電社員としてよりルール遵守の意識が強くなった。
- 全戸訪問に参加して、お客さまから厳しい意見を頂いた反面、励ましの声も多数頂いており、エネルギアポータルに掲載されている「お客さまの声」を注視する機会も増え、地元行事にも積極的に参加するようになった。
- 「自分は○○が正しいと考えるから○○は問題無い」という様な、自分本位（独善的）な考えが主体であったが、「原子力発電を知らない人ならばどう思うのか、放射線のことを知らない人はどう思うのか。」を踏まえてから自分の考えをまとめるようになった。

別添７－２

第 6 回立入調査時確認事項
平成 23 年 2 月 15 日実施

役員との意見交換会　議事概要（抜粋）

○松井電源事業本部長、清水常務との意見交換会

訪 問 日：平成 22 年 10 月 19 日
事業所名：島根原子力発電所
出 席 者：発電所保修 3 課の担当者
主な意見：

- □　ＥＡＭも運用開始し、入力してもらっているが、新たなものについていくことが難しい。
- □　発電所は横のつながりが弱い。例えば、各課の予算担当者ミーティングをする仕組みがあってもいいのでは。
- □　発電所のメンテナンスをアシスタントする仕組みが充実すれば業務主管の負担も減るのでは。
- □　保全計画の作成では、今後のＥＡＭに期待したい。また、今後、状態監視保全の導入を機器ごとに検討していくことになるので、管理職の指導力に期待したい。
- □　なぜ、日々の業務に追われているかは、数ヶ月先のスケジュールを視野に入れていないため。余裕がある時期に先回りして業務をすすめればよい。
- □　今後の改善についてのスケジュール感がみえていない。
- □　若い人が知識もない中で、業務のやり方が確立していない。人の増員時期が遅いのではないか。業務のやり方はわかるが、やる意味を知らない人が多い。

○松井電源事業本部長との意見交換会

訪 問 日：平成 22 年 12 月 03 日
事業所名：島根原子力発電所
出 席 者：発電所保修 3 課の課長代理以上
主な意見：

- □業務全体に目が行き届かないことから、ポテンヒット的な不具合が大きなトラブルに繋がっていくおそれがある。このようなポテンヒットを全体でどのようにフォローしていくか考えなくてはいけない。
- □現在、研修センターにて技術教育を行なっているが、直営作業もほとんど無い状況で技術教育に力を入れる必要は無いのではないか。ＱＭＳや業務やり方などを地道に教育してもらいたい。（業務の実態にあった教育

をしてもらいたい）

□教育の方法は、各課に任されている。各課はＯＪＴ（仕事中、仕事遂行を通して訓練をすること）で対応することとなるが、ＯＪＴもそのやり方がまちまちとなる。

□グループ企業に任せられる業務は、任せるようにすれば負担が軽減され、業務が楽にまわるようになると思う。

□保修部門のキーになる人が人事異動でいなくなっている。キーになる人（保修のプロ）を育てる仕組みを作ってもらいたい。

□保修部門に業務が集中している。（トラブル対応、力量教育、不適合管理、是正処置、予防処置等）保修部門がやらなくてもいいものを洗い出して業務分担を見直してもらいたい。

○山下社長との意見交換会

訪 問 日：平成 22 年 12 月 8 日

事業所名：島根原子力発電所

出 席 者：島根原子力発電所（副所長、次長、部長、品質保証センター所長、原子力研修センター所長、課長）

主な意見：□原子力研修センターに人的資源（中堅）の投入をお願いしたい。

別添７－３

第６回立入調査時確認事項
平成23年2月15日実施

全社話し合い研修での主な意見（抜粋）

【研修の進め方】
　島根原子力発電所の点検不備問題に関する「お客さまのご意見・要望」、「発電所員の話し合い研修での意見」などを事前に読み、話し合いのテーマに対してグループで意見を出し合い、話し合う。
【話し合いのテーマ】
①今回の点検不備問題やこれに対するお客さまからの声等について、どう受け止めるか。
②当社や自所に対する社会からの要請は何か。それに応えていくために、今後どう取り組んでいくか。

【社員アンケートで寄せられた主な意見】

- 自らの業務運営について、お客さまの目線での仕事ができているか、自問自答することの重要性を再認識した。
- 当社における厳しい意見が寄せられており、今後の信頼回復のため、社員一人ひとりが一生懸命取り組んでいく必要を再認識した。決められたことを確実・適切に遂行していこうと思う。
- 以前は島根原子力発電所を強く意識せず業務をしていた（他所事だと考えていた）が、話し合い研修後は時間のあるときには掲示板の内容を確認するなど、意識するようになった。
- 今回のことは大きな問題だったんだと改めて感じた。二度と同じような問題、信頼を損なうような事案を起こさないために、業務を行う際には何事にも慎重に取りかかりたい。
- 話し合い研修を都度やっただけでは意識を高める効果は持続しないと思います。話し合いの場を繰り返し持つことが必要だと考えます。
- 組織を跨いだ意見交換を行うと、効果的なのではないか。
- お客さまと接点の少ない職場に勤務する社員には、特にこうした生の意見に触れさせる必要がある。